

平成十六年度

佐伯藩政資料漢籍目錄



佐伯市教育委員会

ごあいさつ

佐伯藩八代藩主の毛利高標は、安永六年（一七七七）、藩校・四教堂（しこうどう）を開校し、また総数八万巻とも伝えられる佐伯文庫を蒐集した学者大名として名を知られた存在でした。佐伯文庫は、十代藩主高翰により二万巻が幕府に献上され、明治維新後は幕府から書陵部、内閣文庫へと引き継がれ現在に至っています。

佐伯市は、佐伯文庫の一部をはじめ、多くの漢籍を所蔵しています。その中でも、貴重資料である佐伯文庫は、昭和五十四年に調査を行い目録を発行しましたが、その他の漢籍につきましては、一部を除き未調査のままでした。

このたび、二松学舎大学の高山節也先生をはじめ、清水信子先生、佐川繭子先生のご協力を得て、藩政時代の家臣団や藩校「四教堂」の教材などの文献を調査し、『漢籍目録』を発刊する事ができました。目録は、八十二頁の詳細目録と四十二頁の簡略目録を作成していただきましたが、今回、教育委員会が発行するにあたり、詳細目録を採用させていただきました。

本書が、近世佐伯の歴史研究の一助となるとともに、広く皆様に活用いただければ幸いに存じます。最後になりましたが、本調査を実施するにあたり、高山先生はじめ、ご協力を賜りました関係者の方々に、心よりお礼申し上げます。

平成十六年十二月

佐伯市教育委員会 教育長 藤浦 武久

前言

本目錄は、大分県佐伯市教育委員会所管佐伯藩政期資料のうち、漢籍の分類目錄である。佐伯には天下に名だたる佐伯文庫があるが、今回の漢籍目錄はそれら別置された貴重書ではなく、当時の家臣団や藩校四教堂での教材など、むしろより民生に直結した文献群の目錄である。その意味で当時の佐伯における漢学の趨勢や体制などを、如実に語る資料であるといえよう。所謂漢籍（唐本・和刻本）九十六点と準漢籍九十点は拮抗しており、その配分も経部・史部・子部・集部の比率が、漢籍では約四・二・二・二の割合で準漢籍もほぼこれに等しいという特徴がある。經学関連書籍が最も多量であるのは当時の藏書傾向としては一般的であるが、史・子・集のなかで何らかの突出部のある場合も多い。佐伯の場合はそれがあまりみられず、ある意味で穏和な藏書傾向であるといえよう。唐本の占める割合も極めて少なく全漢籍百八十六点中七点であるのも、実用性を窺わせる数値であろう。

藏書印については、毛利家のものと判断しうるものは少なく、「毛利高謙」「字伯光」第十二代美濃守三点と「毛利高範」第十三代二点の藏書印を持つものがあるのみで、おおむね家臣あるいは藩校関係のものである。なかでも突出して多いのが中島氏に関連するもので、「中島時軒藏書之印」が二十七点、「紀虎」「文柄」の二面印十一點、「紀章」十三点、「時習齋」「時習」八点は時軒藏書印と重複するものが多い。また「中島損印」「中損益夫」「紀損」「子玉」などが全十点あって、これらはまた別の同一人物に係わるであろう。また単に中島氏を称するものとしては「南豊佐伯海棠窩中島藏」「中島」「中島藏本」「閻堂中島」など六点がある。これらの正確な人物判定が必要であろう。ちなみに中島虎については慶応二年「時習館主人紀虎」の書き入れや、慶応元年の中島虎「四教堂卒業」の書き入れなどがあり、中島損につ

いては増太・如玉の名で『雅衍』跋文にみえる人物と同一人であろう。今後これらの正確な人物判定が必要である。

このたびの調査において、本来佐伯文庫に入るべき新出文献として『雅衍』二帙二十二冊の提示を受けた。精美な装束の美本であって毛利高標の編纂物である。およその書誌と書き入れについて附録に収めた。

今回の調査は、佐賀大学井上敏幸教授の調査の一翼を担うかたちで、平成十五年八月十九日より二十三日まで第一次調査、平成十六年二月二十五日より二十七日まで第二次調査を実施し、その後は本務地にて対査入力作業を行った。調査には佐川繭子・清水信子の二氏を伴い、また本務地業務では分類配列ならびに入力作業を通じて、清水信子氏に負うところが多かった。また調査の全般に涉っては、佐伯市教育委員会の菅伊都子氏・谷川俊介氏にお世話になった。巻頭に記して謝意に換えたい。

なお本目録は、平成十五年度文部科学省特定領域研究「東アジア出版文化の研究」研究助成による成果の一つであることを付記する。

凡例

- 一、 本目錄に言う漢籍とは、清代以前に中国人が著作したもので、和刻本、鈔本、或いは邦人による訓点、校勘が施されたもの等も含む。また原則として、中国では清代まで、日本では江戸時代までに出版・鈔写されたものを対象としたが、それ以降のものであっても再刊されたものについては著録した。
- 一、 邦人が注釈を加えたもの、抜粋改編したもの等は、「準漢籍」として別項を立てた。但し、注釈を加えたものであっても龍頭本・両層本等については「漢籍」に含めた。
- 一、 分類は四部分類法に従い、排列は原則として『東京大学東洋文化研究所漢籍分類目録』に準拠した。尚、該当する文献のない場合は、分類の項目を省略した。
- 一、 表記は原本の表記に関わらず正字に統一した。
- 一、 各書の記載は、第一に書名・巻数、編著者名、出版事項、冊数、本蔵書分類番号、第二に匡廓・寸法、界線・半葉行数毎行字数・注文形態・図、版心、訓点等版面、第三に著録内容、版心題、刊記、封面題、奥付、題簽題、印記、書き入れ事項等の順とした。
- 一、 書名は原則として巻一卷頭題より採るが、明記されていない場合は巻一版心題―目次題―封面題等より順次定めた。また、出版年はじめ全て同一の場合は「同」、同版の場合は「同版」とし、編著者事項以下著録内容等同一箇所

を省略した。

一、編著者事項については、中国人については朝代を冠し、編著者のみ上位二名、その他校訂者等は代表一名の各本姓名を記載した。尚、編著者二名が同一の朝代の場合、後者については省略した。

一、出版者については、出版地・屋号を冠し、代表一名を挙げた。また出版地において「大坂」は原本の表記に関わらず、「大阪」に統一した。

一、冊数において、「全」字を冠していないものは開巻がある場合である。

一、寸法は、原則として巻一第一丁匡廓内、無匡廓の場合は書形を、縦横の順に各小数点第一位までを計測したもので、書形の場合は「(書形)」と付した。また両層の場合は全寸法、下層寸法、三層の場合は全寸法、第二層以下寸法、第三層寸法、贅頭の場合は外廓寸法、内廓寸法の各順に()内に示し、同項末に各形体を付した。

一、著録内容の記載について

・各種括弧の別については、「」は原本表記事項、「〔 〕」は推定事項、「()」は補記及び補充説明、「へ」は雙行記事を示す。従って例えば、各題が冒頭に無く版心等から定めた場合は「○○(版心)」、内容から推定した場合は「〔 〕」等とした。蔵書印の「()」「()」は同一印に二種の印面があるものについての記入方法である。

・序跋等については、著述年・著述者が明記されているときは、各題にこれを冠し、著述年が十千十二支等で表記されている場合は年次に改訂し、著述者が字号等で署名されている場合は原本表記通り記載後()内に正式名を補記した。

・その他の記号としては、「一」はその前後いずれかの記事が、複数行にまたがり表記されていることを示す。従って例えば、「明後學—無錫高攀龍雲從父集註／嘉興徐必達德夫父發明」とある場合は、「明後學」が下部二行に互る編著者事項の上部行間に表記されていることを示し、「新安朱熹／東萊呂祖謙—編集 建安葉采集解／新安吳勉學校閱」とある場合は、二行に互る編者記事の下部の行間に「編集」とあり、さらにその下部二行に注校者が表記されていることを示す。

一、 版心題、封面題、題簽題について、各題が複数ある場合は「等」と付し、題以外の所載記事については「又」に続けて記載した。また題簽題が鈔写されている場合は「(書)」と付した。

一、 刊記については、その形体に固有の名称がある場合はそれを挙げ、続いて所載事項、末に所在を記載した。

一、 奥付については、原則として年次を含む記事、及び出版者に関する記事を原本所載通りに挙げたが、その具体的な住所記事は省略し、複数者の場合は代表一名のみを挙げ、「等」に続いて総数を記載した。また編著者等その他の記事がある場合は省略し、「他」と付した。

一、 書き入れ事項については、本文中の朱筆、墨筆等は省略し、収蔵、来歴、鈔者等の記事のみ記載した。

一、 所載事項ははじめ書き入れ事項、蔵書印等における判読不明文字については、「□」とした。

佐伯藩政資料漢籍目錄

清水信子

高山節也 共編

佐川蘭子 協力

漢籍

經部

第一 經注疏合刻類

〔改正音訓五經〕 後藤世鈞點 後藤師周等校 天保十年大阪山内五郎兵衛刊四刻本 全十一册 2003—464、文 643 (易
下以下)

周易二卷

尚書二卷

詩經二卷

春秋一卷

禮記四卷

單邊 (二十二・六、十八・八) × 十六・〇 (兩層) 有界九行十七字 雙魚尾上小黒口下白口 句送返縱四聲點

首寬政二年林信敬「後藤點五經序」次文化九年佐藤坦「再刻五經序」次元符二年程頤「易傳序」次「周易／上經」以下卷下次嘉定二年蔡沈「書集傳序」次「尚書／虞書」(版心「上」)以下卷下次淳熙四年朱熹「詩傳序」次「詩經／國風」(版心「上」)以下卷下次「春秋胡氏傳序」次「春秋／隱公」次至治二年陳澧「禮記集說序」次「禮記／曲禮上第一」(版心「一」)以下至卷四版心題「易經」等又「改正音訓」後藤點「封面題」(改正／音訓)五經」又「芝山後藤先生定本」「男師周孫師邵同校」「林家正本再刻」與付「天明四年甲辰九月朔旦御免上梓／天明七年丁未正月元旦發兌／文化十年癸酉正月吉旦再刻／文政十三年庚寅正月吉旦三刻／天保十年己亥正月吉旦四刻」又「浪華書肆／山内五郎兵衛」等出版者全三氏題簽題「(改正／音訓)易經」又「(再刻)後藤點」無印書入「但・新／明治廿九年十一月四日初書入」(第一册表紙裏)「吹浦／青刈氏」(序)「□古／中村氏」(第一册裏表紙裏)「當時／当地／大分縣知事山田爲□郡長玉置元資／又狹口重亞／南海郡西中浦村字吹浦字大河小字鯛納氏／主／青刈謙策／南海郡郡佐伯市町中村ニテ調之」(第一册裏表紙)「古中村氏／龜五郎」(「上象傳」末)「芦荊謙策」(第六册裏表紙)

同版(春秋闕) 弘化三年大阪山内五郎兵衛等修本 十册 文G13

與付「天明四年甲辰九月朔旦御免上梓／天明七年丁未正月元旦發兌／文化十年癸酉正月吉旦再刻／文政十三年庚寅正月吉旦三刻／天保十年己亥正月吉旦四刻／弘化三年丙午十一月吉旦補刻」又「浪華書肆／山内五郎兵衛」等出版者全四氏 印記「霍山／之印」

第二 易類

單邊(二十一・三×十六・一) 有界九行十九字 單魚尾白口 句送返縱點

首元符二年程頤「易傳序」 次「周易/上經」 以下卷下 各卷末有「易經字引(版心)」 版心題「易經」 題簽題「易經」又「文化/新刻」 「字引附」 無印

周易二十四卷首一卷(卷一至二十二、首闕) 宋程頤傳 朱熹本義 松永昌易首書 寬文四年刊大阪河內屋古兵衛等後印本

1册 16-243

單邊(二十一・七・十七・三)×(十五・九・十二・八)(龍頭) 有界八行十七字注文小字雙行 單魚尾白口 句

送返縱點

首「周易卷之二十三 程朱傳義」 以下卷二十四 末有松永昌易識語 版心題「易經」 奥付「發行書林 大坂/河內屋喜兵衛」等出版者全七氏 印記「中島時軒/藏書之印」

易學啓蒙

〔宋朱熹撰〕 延寶二年京都銅駝坊書林村上平樂寺印本 全三册 1704-331

雙邊(二十三・八・十六・三)×(十七・三・十三・五)(龍頭) 無界大字四行十二字小字八行十一字注文小字雙

行 有圖 雙魚尾小黑口 送返縱點

首淳熙十三年雲臺真逸「易學啓蒙序」 次「易學啓蒙/本圖書第一」 次「原卦書第二」 次「明善策第三」 次

「考變占第四」 版心題「首書易學啓蒙」 刊記「延寶二年甲寅仲秋月/銅駝坊書林村上平樂寺彫刻」(第二册末丁

裏) 題簽題「(龍頭/評註) 易學啓蒙」 無印

第三 書類

新鐫書經講義會編十二卷 明申時行撰 李鴻編 徐銓等校 延寶二年跋刊大阪河內屋太助等後印本 全八册 17-334

單邊十九・二×十三・〇 無界十行二十六字 雙魚尾白口 送返縱點

首萬曆二十六年申時行「刻書經講義會編引」末曰「甥李鴻編輯／子用懋用嘉校訂／後學徐銓校刊」次「新鐫書經講義會編卷之一／太學士申時行著」以下卷二次「新刊申少師書經講義會編卷之三」以下卷四次「書經講義會編商書卷之五」次「新鐫書經講義會編卷之六」次「書經講義會編卷之七」以下卷八次「書經講義會編固心題」書經講義會編以下卷十次「新鐫書經講義會編卷之十一」次「書經講義會編卷之十二」末有延寶二年〔跋〕版心題「書經講義會編」奧付「發行書林 大阪 河內屋太助」等出版者全十氏 題簽題「書經講義」又「明申時行著」印記「中島時軒／藏書之印」「紀／虎」「文／炳」

第四 詩類

詩經二卷 後藤世鈞點 改正音訓五經零本 全一册原裝二册 G25

單邊(二十一・二、十八・四)×十五・七(兩層) 有界九行十七字 雙魚尾上小黑口下白口 句送返縱四聲點

首淳熙四年朱熹「詩傳序」次「詩經／國風一」(版心「上」) 以下卷下 版心題「詩經」又「改正音訓」「後藤點」

題簽題「(改正／音訓)詩經」又「再刻後藤點」印記「蔭山／藏書」「佐伯市／圖書館／藏書」

詩經二卷 (慶應三年刊) 校正訓點五經零本 全二册 文G83

單邊十五・七×十・四 有界八行十八字 單魚尾白口 傍訓 送返點

首淳熙四年朱熹「詩傳序」次「詩經上(版心)」 以下卷下 版心題「詩經」 題簽題「(校正／訓點)詩經」 印

記「□□／文庫」

詩經二十卷 周卜子夏序 漢毛亨傳 鄭玄箋 明金蟠訂 宇野成之標注 天明六年江戶崇文堂前川六左衛門等刊本 全五册

單邊(二十三・四、十六・〇)×十四・五(兩層) 有界十行二十二字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返縱點
 首「詩譜序」又有天明五年宇野成之識語 次「詩經目錄」末有圖 次「詩經卷一」周卜子夏序 漢一毛公傳／鄭玄
 箋一明金蟻訂」 以下至卷二十 版心題「詩經古注標記」 封面題「詩經古註標註」又「江都東山先生訂正」又有
 天明六年副千川思敬識語 奧付「天明六年丙午十月」「江都書坊 前川六左衛門」等出版者全六氏 題答題「毛詩鄭
 箋標註」 印記「時習／齋」「中島時軒／藏書之印」「紀／虎」「文／炳」「紀／章」「中圭／之印」 書入「藝苑
 忠海池田衛守之所贈」(奧付)

同版(卷七至十二、十八以下闕) 明治中大阪文海堂修本 三冊 1901-1-3

封面題「詩經標註」又「明治補刻」「浪華 文海堂藏」 無印

詩經八卷(卷一至七闕) 宋朱熹集傳 松永昌昌首書 鈴木温校 寬政三年今村八兵衛據寬文四年刊本重刊 一冊 1901-

162

單邊(二十四・〇、十八・五)×(十六・七、十三・五)(龍頭) 有界八行十七字注文小字雙行 單白魚尾白口

句送返縱點

首「詩經卷之八 朱熹集傳」末有松永昌昌跋 又有寬政三年鈴木温識語 版心題「詩經」 刊記「寬文四(甲／辰)
 歲九月吉辰／寬政三(辛／亥) 歲五月再刻／今村八兵衛藏板」(末丁裏) 題答題「(新刻／頭書)詩經集註」 印
 記「(西／谷)山口藏書」

同版 大阪河內屋太助後印本 全八冊 文568

末有大阪河內屋太助「(和／漢)御書物古本買賣所」奧付 題答題「(新刻／頭書)詩經集註」 印記「奧田氏／藏
 書章」

詩經八卷 宋朱熹集傳 松永昌易首書 鈴木温校 慶應元年據寛政三年刊本重刊大阪象牙屋治郎兵衛等後印本 全八册

1601—7

單邊 (十七・三、二十二・九) × (十三・二、十六、三) (龍頭) 有界八行十七字注文小字雙行 單白魚尾白口

句送返經點

首淳熙四年朱熹「詩經集註傳序」 次「詩經篇目」 次「詩經卷之一 朱熹集傳」 以下至卷八 末有松永昌易跋

又有寛政三年鈴木温識語 版心題「詩經」 刊記「寛文四(甲/辰) 歲九月吉辰/寛政三(辛/亥) 歲五月再刻/慶應元(乙/丑) 歲六月三刻」(第八册末丁裏) 奥付「浪華書肆 河内屋佐助」等出版者全四氏又「大坂象牙屋治郎兵衛」等出版者全七氏 題簽題「詩經集註」又「再刻/頭書」 印記「波」

詩經八卷

(卷一至四、六以下闕) 宋朱熹集傳 松永昌易首書 江戸期刊本 一册 2002—453 有界八行十七字注文小字雙行 單白魚尾白口

句送返經點

首「詩經卷之五 朱熹集傳」 版心題「詩經」 印記「佐伯/尋常/小學校」 不明印 1

詩經說約二十八卷

明顧夢麟撰 楊森校 寛文九年芳野屋權兵衛刊京都出雲寺和泉掾後印本 全十四册 1601—13 單邊十九・五×十四・〇 無界十一行二十五字 單魚尾白口 句送返經點

首崇禎十五年顧夢麟「詩經說約序」 次「鑒定師友」 次「詩經集傳說約總目」 次「詩經說約卷之一/太倉顧夢麟纂述/常熟楊森參訂」 以下至卷二十八 版心題「詩經說約」又「織簾居」 刊記「寛文(己/酉) 孟冬望日/

芳野屋權兵衛刊」(卷二十八末丁裏) 奥付「京師出雲寺和泉掾」 第三册末有出雲寺松柏堂出版廣告 第四册末有

出雲寺松柏堂山崎闇齋門人書目 題簽題「詩經說約」 印記「中島時軒/藏書之印」「紀/虎」「文/炳」

第六 春秋類

一 春秋左傳之屬

春秋左傳三十卷 晉杜預集解 那波師曾點 寬政十二年刊大阪大野木市兵衛等後印本 全七册原裝十五册 17—338—2

左右雙邊二十・三×十四・六 有界九行十九字 單魚尾白口 句送返縱點

首「春秋左氏傳集解序」 次「後序」 次天明七年源賴亮「重刻左氏傳後序」 次「春秋左傳卷一 杜氏集解」

以下至卷三十 次寶曆四年那波師曾「跋（版心）」 又有安永六年那波師曾識語 又有寬政十二年西三伯刊語（埋木）

版心題「左傳」又「那波師曾句讀」 奧付「大阪：大野木市兵衛」等出版者全四氏 題簽題「春秋左氏傳」又「再

刻」 印記「中島」「時習／齋」「古田藏書」「中島時軒／藏書之印」「豐後國南海郡／佐伯町／中島□一郎」「中

／損」「益／夫」 書入「吳子□□甲堀□（時三十七／年）」「時習館中島虎文炳藏」（第十五册表紙裏）「左傳國字

辨尾張加藤公達正菴」（卷二十七前）「慶應紀元乙丑閏五月拾玖日／於四教堂卒業／中島虎藏之」（卷三十末丁表）

同版 大阪秋田屋太右衛門等後印本 全十五册 文 537

奧付「大阪秋田屋太右衛門」等出版者全十二氏 印記「毛利」「霍山／之印」

音註全文春秋括例始末左傳句讀直解七十卷（卷十五至十七闕） 宋林堯叟撰 松永昌易點 寬文元年京都上村次郎衛門

刊本 二十三册 文 536

單邊二十一・〇×十五・五 無界八行十六字注文小字雙行 雙魚尾白口 句送返縱點

首「春秋左氏傳序 晉杜元凱序／林唐翁解」 次「音註全文春秋括例始末左傳句讀直解卷／之一／後學梅谿林堯叟

唐翁」 以下至七十 卷二末曰「講習室人／昌易點焉」 版心題「左」 刊記「寬文元六月吉辰／二條通玉屋町上

上村板本（卷二末丁裏）「上村次郎衛門新刊」（卷七十末丁裏）題簽題「左傳」又「林堯叟註」印記「泉文齋藏」
「泉氏／久馮」「紀／章」「時習／齋」「紀／損」「中島時軒／藏書之印」

第七 四書類

一 論語之屬

論語十卷（存卷三至七） 宋朱熹集註 後藤機點（明治十六年大阪清玉堂和田巳之助刊後印新刻改正四書零本） 二册 坂本⁹

單邊二十・九×十五・三 有界九行二十一字 單魚尾上黑口下白口 句送返縱四聲點
首「論語卷之三／朱熹集註」 以下至卷七 版心題「論語」又「明治再刻」 印記「坂本／藏書」

論語集註大全二十卷（卷一至四、十九以下闕） 明胡廣等奉敕編 徐汧訂 熊谷立閑評注（元祿四年洛陽書肆刊鼈頭新增四書集註大全零本） 四册 2003—160

單邊（二十五・四、十八・二）×（十七・五、十四・一）（鼈頭） 無界八行二十一字 單魚尾上白口下小黑口 句送返縱四聲點

首「論語集註大全卷之五」 以下至卷十七 版心題「論語」又「鼈頭四書大全」 題簽題「鼈頭／口增」論語集註大全」 印記「中島時軒／藏書之記」「三江氏／藏書」

論語（存卷七第三十八丁） 首書四書集註零葉 一枚 167c—1中

單邊鼈頭 無界七行十五字 雙魚尾白口 句送返縱點

版心題「論語」又「首書四書集註」

一一 孟子之屬

增補蘇批孟子三卷 宋蘇洵撰 清趙大浣補 井上揆纂評 (明治十三年) 東京大橋操吉刊本 全三册 2002-2006

雙邊(十九・〇、十四・九)×十一・六(兩層) 無界九行二十字注文小字單行二十九字 單魚尾白口 傍注點 句

返綴四聲點

首嘉慶十七年趙大浣(趙序)(卷題部虫損) 次「增補蘇批孟子/眉山蘇洵老泉原本/古岡趙大浣錦江增補/日本

井上揆一卿纂評」(版心「上孟」) 以下至卷下 版心題「增補蘇批孟子」 刊記「出版人 東京大橋操吉」他虫損

題簽題「增補蘇批孟子」又「井上揆/纂評」 印記「中口氏/藏書記」

三 四書之屬

〔小松板四書集註〕 宋朱熹撰 林信勝點 天保八年大阪積玉圃河內屋喜兵衛等刊大阪積玉圃河內屋喜兵衛等後印本 全六册 624

大學一卷

中庸一卷

論語十卷

孟子七卷

單邊十二・五×八・八 無界八行十七字注文小字雙行 無魚尾白口 句返點

首淳熙十六年朱熹「大學章句序」次「大學」次淳熙十六年朱熹「中庸章句序」次「中庸 朱熹章句」次「論語序說」次「論語卷之一 朱熹集註」以下至卷十次「孟子序說 朱熹集註」次「孟子卷之一 朱熹集註」

以下至卷七 版心題「四書 大學」等 刊記「天保八歲丁酉曙春再刻／書林一江戸日本橋通壹丁目／須原屋茂兵衛／京都三條通御幸町／吉野屋仁兵衛／大阪心齋橋通北久太郎町／河內屋喜兵衛」(卷七末丁裏) 封面題「四書集註」

又「小松板」「道春點校正」「浪華積玉圍藏」 奥付「發行書林 大阪：河內屋喜兵衛」等出版者全十三氏 題簽題「四書集註」 印記「中島時軒／藏書之印」(「中／損」「益／夫」)「蒲招損／讀受益」 書入「九峰九人島炳子

帛藏」(封面)「明治二己巳歲良月九日□□山」(卷七末丁裏)

〔改正四書集註〕(中庸・論語闕) 宋朱熹撰 後藤世鈞點 後藤師周校 嘉永六年大阪炭屋五郎兵衛等刊本 五册 G44

大學一卷

孟子十四卷

單邊十六・八×十一・七 有界九行十九字注文小字雙行三十二字 雙魚尾上小黑口下白口 句送返縱四聲點

首嘉永五年安積信「後藤點四書集註序」次嘉永五年岡井馨「後藤點四書集註後序」 淳熙十六年朱熹「大學章句序」次「大學／朱熹章句」次「孟子／朱熹集註序說」次「孟子卷之一／朱熹集註」以下至卷十四 版心題

「大學章句」等又「後藤點」 刊記「嘉永五年壬子臘月朔旦御免上梓／嘉永六年癸丑仲春吉旦發兌／東都書肆一日本橋通壹丁目／須原屋茂兵衛／神田通新石町／須原屋源助／浪華書肆 上町南草屋町／炭屋五郎兵衛」(孟子卷十

四末丁裏) 封面題「改正四書集註」又「芝山後藤先生定本」「男師周校訂」「林本正本新刻」 題簽題「新刻／改正」大學」等又「後藤點」 印記「加藤／剛印」「加藤」

〔改正四書集註〕(孟子闕) 宋朱熹撰 後藤世鈞點 後藤師周校 江戸期刊本 五册 文 G22

大學一卷
中庸一卷
論語十卷（卷一・二闕）

單邊二十・九×十五・三 有界九行十五字注文小字雙行 雙魚尾上小黑口下白口 句送返縱點

首淳熙十六年朱熹「大學章句序」 次「大學／朱熹章句」 次淳熙十六年朱熹「中庸章句序」 次「中庸／朱熹章句」 次「論語卷之三／朱熹集註」 以下至卷十 版心題「大學章句」等又「後藤點」 封面題「改正四書集註」 又「芝山後藤先生定本」「男師周校訂」「林家正本再刻」 題簽題「（新刻／改正）大學」等又「再刻後藤點」 印記「字／伯光」

〔龍頭音註四書〕 宋朱熹撰 後藤機點 明治十四年刊同二十七年大阪龍章堂淺井吉兵衛實玉堂岡島眞七重刊本 全十册

646

大學一卷
中庸一卷
論語十卷
孟子十四卷

雙邊（二十・二、十八・五）×十四・八（兩層） 有界九行十五字注文小字雙行三十字 單魚尾上小黑口下白口 句送返縱點

首淳熙十六年朱熹「大學章句序」 次「大學／朱熹章句」 次淳熙十六年朱熹「中庸章句序」 次「中庸／朱熹章句」 次「論語／朱熹集註序說」 次「論語卷之一／朱熹集註」 以下至卷十 次「孟子／朱熹集註序說」 次「孟子卷之一／朱熹集註」 以下至卷十四 版心題「大學」等 封面題「龍頭音註四書集註」 又「明治廿七年再版」「後

藤松陰訓點「浪華一淺井龍章堂／岡島寶玉堂」 奥付「明治十四年三月十八日御届／同年八月十五日出版／同廿七年二月廿四日再刻」又「出版人 大阪：／淺井吉兵衛」等出版者全二氏他 題簽題「(龜頭／音註) 大學」又「後藤點」 印記「芦刈／恭口」「芦刈」

〔四書集註〕 宋朱熹撰 久留間與三點 明治十七年松浦要祐銅版本 全五册 20-01-446 (學庸) 666 (論孟)

大學一卷

中庸一卷

論語十卷

孟子十四卷

雙邊九・九×六・六 有界九行十七字注文小字雙行二十五字 單魚尾白口 句送返縱點

首淳熙十六年朱熹「大學章句序」 次「大學／朱熹章句」 次淳熙十六年朱熹「中庸章句序」 次「中庸／朱熹章句」 次「論語／朱熹集註序說」 次「論語卷之一／朱熹集註」 以下至卷十 次「孟子／朱熹集註序說」 次「孟

子卷之一／朱熹集註」 以下至卷十四 版心題「大學章句」等 封面題「四書集註」又「安藝久留間與三訓點」「(明

治十七年／五月新刻) 東同盟舍梓」 奥付「明治十七年四月十三日御届／同年六月卅日刻成」又「出版者 松浦要

祐」又專賣者全二氏發賣書肆全六氏他 題簽題「(明治／訓點) 四書集註」 印記「穗／積」「穗積」

同 全五册 19-1-9

無印

書入「南豐佐伯／海築窩中島藏」

松陽講義十二卷 (卷三以下闕) 清陸隴其撰 侯銓等編 篠崎弼點 (文政十一年江戸須原屋茂兵衛等刊本) 一册原裝一二

册 16-241

左右雙邊十八・〇×十二・五 有界十一行二十字 雙魚尾小黑口 句送返縱點

首文化十年古賀撰「序」次康熙二十九年陸隴其「序」次「松陽講義目錄／當湖陸隴其稜書著 受業一吳縣席永恂／嘉定侯銓／太倉王前席一編次」次「松陽講義卷之一／當湖陸隴其稜書著 受業一吳縣席永恂／嘉定侯銓／太倉王前席一編次」以下卷二 版心題「松陽講義」印記「中島時軒／藏書之記」「紀／章」「中／損」「益／夫」「紀／虎」「文／炳」

第八 孝經類

孝經一卷 筒井憲點 市河三亥書 嘉永三年薩摩府學刊本 全一冊 文 595

單邊二十四・七×十五・九 有界五行九字 無魚尾白口 句送返縱點

首嘉永三年筒井憲「刻古文孝經敘」次「孝經」末曰「邨嘉平刻」版心題「古文孝經」刊記「嘉永三年歲次庚

戌仲／春月／市河三亥書」「薩摩府／學刊行」(印) 封面題「古文孝經」又「嘉永庚戌新鐫」「薩摩府學藏版」印

記「座右藏書」書入「毛利氏」

孝經大義一卷 宋朱熹刊誤 元董鼎注 寬文十年大阪松村九兵衛刊大阪敦賀屋彦七等後印本 全一冊 文 655

單邊二十・八×十六・〇 無界十行十七字 單魚尾白口 送返縱點

首大德九年熊禾「孝經大義序」次「目錄」次「孝經大義」(朱文公刊誤／鄱陽董鼎註) 次成化二十二年徐

賁「識語」版心題「孝經」刊記「寬文十(庚／戌)九月吉且／浪花書林 松村九兵衛」(識語末) 與付「大坂

敦賀屋彦七」等出版者全八氏 題簽題「孝經大義」又「羅山／□□」 無印

第十 小學類

三 各體字書之屬

字彙十二卷首一卷末一卷韻法直圖一卷韻法橫圖一卷(未、西集闕) 明梅膺祚撰 馮夢龍重訂 橫圖明李世澤撰 江戸

期刊本 十二册 19—1—10

單邊十七·七×十一·六 無界八行十二字相當注文小字雙行二十四字 有圖 無魚尾白口 送返縱點

首萬曆四十三年梅鼎祚「字彙」次「字彙凡例」次「字彙目錄」末有識語(埋木)次「字彙首卷/宣城梅膺祚

誕生集」次「字彙子集/宣城梅膺祚誕生音釋」以下至亥集 各卷前有各卷目錄 寅集撰者又曰「古吳馮夢龍猶

龍重訂」次「辨似」次「韻法直圖/宣城梅膺祚誕生」次「韻法橫圖/宣城梅膺祚誕生撰」次「韻法橫圖/

上元李世澤嘉紹識」無版心題 封面題「鑄宣城梅誕生/先生重訂字彙」又「鹿角山房藏版」印記「關/堂」「佛

澗/僧寶」

字彙十二卷首一卷末一卷韻法直圖一卷韻法橫圖一卷(子、丑、卯、午、申、酉、戌集、韻法直圖、韻法橫圖闕) 明梅

膺祚撰 馮夢龍重訂 橫圖明李世澤撰 寬文十一年京都忠興堂印本 六册 2003—467

單邊二十二·二×十七·四 無界十一行十五字相當注文小字雙行三十字 無魚尾白口 送返縱點

首萬曆四十三年梅鼎祚「字彙序」次「字彙凡例」次「字彙目錄」次「字彙首卷/宣城梅膺祚誕生集」次「字

彙寅集/宣城梅膺祚誕生音釋 古吳馮夢龍猶龍重訂」以下至亥集 次「辨似」無版心題 刊記「寬文十一(辛

/亥)曆/仲冬吉辰/洛城忠興堂」(「辨似」末丁亥) 封面題「四聲韻字彙」裏「鑄宣城梅誕生/先生重訂字彙」

又「鹿角山房藏版」又有封面曰「新添增補/四聲韻字彙/改正割點」題簽題「字彙」印記「(西/谷)山口藏

書」

字彙十二卷首一卷末一卷韻法直圖一卷韻法橫圖一卷附字彙增註補遺 明梅膺祚撰 馮夢龍重訂 笠原政註 增笠原政撰 (寬文十二年序刊) 京都風月勝左衛門等後印本 全十五册 1703—801

單邊 (二十五・八、二十五) × 十七・二 (兩層) 無界十一行十四字相當注文小字雙行二十八字 無魚尾白口 送返綴點

首萬曆四十三年梅鼎祚「字彙序」 次「字彙凡例」 次「字彙目錄」 次「字彙首卷／宣城梅膺祚誕生集」 次「字彙子集／宣城梅膺祚誕生音釋」 (上層「增註」) 以下至亥集 寅集撰者又曰「古吳馮夢龍猶龍重訂」 次寬文十二年簡室(笠原政)「字彙增註補遺序」 又有「字彙增註補遺總例」 次「辨似」 次「韻法直圖／宣城梅膺祚誕生」 次「韻法目錄」 次「公韻屬官音」 次「韻法橫圖／宣城梅膺祚誕生撰」 無版心題 刊記「大坂高麗橋一丁目／芳野屋五兵衛／華洛二條通衣堀角／風月勝左衛門」 (「韻法橫圖」末丁裏) 封面題「鶴宣城梅誕生／先生重訂字彙」 又「鹿角山房藏版」 題簽題「(增／註) 頭書字彙」 無印

康熙字典十二集附總目・檢字・辨似・等韻・補遺・備考 清凌紹受等奉敕編 清道光七年據內府刊本重刊 全四十册 2003—168

雙邊十二・九×八・八 無界八行十二字相當注文小字雙行二十四字 單魚尾白口 無點

首康熙五十五年陳邦彥「御製康熙字典序」 次「上諭(版心)」 次「序」 版心曰「道光七年重刊原奏」 次「道光七年奉／官重刊字典諸臣職名」 次「康熙字典凡例」 次「康熙字典／總閱官」等 次「康熙字典總目」 又有「檢字」 「辨似」 次「等韻切音指南」 次「字母切韻要法」 次「康熙字典／子集上」 以下至亥集下 各卷前有各卷目 次「康熙字典補遺總目」 次「康熙字典備考總目」 次「康熙字典補遺」 次「康熙字典備考」 版心題「康熙字典」 封面題「康熙字典」 又「御製」 「道光七年校本」 印記「四教堂藏」 「佐伯市／圖書館／藏書」 「佐伯文庫」 不明印 1 書入「康熙字典／六套四十本／弘化三丙午夏五月／中島藏本」 (函蓋裏)

康熙字典十二集（存辰集中下） 清凌紹雯等奉敕編 清刊本 二冊 2002—452

雙邊十九・一×十三・〇 無界八行十二字相當注文小字雙行二十四字 單魚尾白口 無點

首「康熙字典／辰集中」以下至下 版心題「康熙字典」 印記「佐伯／尋常／小學校」

康熙字典十二集（存子集至戌集上） 清凌紹雯等奉敕編 江戸期刊本 三十一冊 173

雙邊十八・八×十二・八 無界八行十二字相當注文小字雙行二十四字 單魚尾白口 送返縱點

首「康熙字典／子集上」以下至戌集上 各卷前有各卷目 版心題「康熙字典」 印記「多々良藏書」

康熙字典十二集附總目・檢字・辨似・等韻・備考・補遺・琢屑・初學索引（未集中下・亥集下闕） 清凌紹雯等奉敕編 琢

屑都賀庭鐘等撰 索引都賀枝春編（安永九年刊）明治二年大阪浪華書堂修本 三十八冊 1902—313

雙邊十八・八×十二・九 無界八行十二字相當注文小字雙行二十四字 單魚尾白口 送返縱點

首安永七年都賀庭鐘「翻刻康熙字典序」次康熙五十五年陳邦彥「御製康熙字典序」次「康熙字典／總閱官」等

次「上論（版心）」次「康熙字典凡例」次「康熙字典總目」次「檢字」又有「辨似」次有封面「大江先生／

補政琢屑／大陸先生／初學索引」次「字母切韻要法」次「琢屑目序（版心）」末有都賀枝春「琢屑序」次「字

典琢屑／日本浪華都賀庭鐘六藏補政／男枝春直丞音啟」次「字典初學索引」次「康熙字典備考總目」次「康

熙字典備考」次「康熙字典補遺總目」次「康熙字典補遺」次「康熙字典／子集上」以下至亥集中 各卷前

有各卷目 版心題「康熙字典」封面題「（翻／刻）康熙字典」又「明治二己巳歲校正」浪華書堂藏」印記「佐

伯高等／小學校印」

三字經一卷 宋王應麟撰 文化十四年江戸萬笈堂英平古刊本 全一冊 文1584

單邊十九・二×十三・四 有界四行六字 無魚尾白口 送返點

首「三字經（版心）」版心題「三字經」刊記「文化丁丑冬／萬笈堂英平吉」（末丁裏）封面題「三字經」又「王

伯厚先生纂「萬笈堂英平吉」題簽題「三字經」無印

三字經一卷 宋王應麟撰 鈔本 全一册 19—1—11

無邊二十五・〇×十七・〇（書形） 無界八行十二字 無魚尾白口 無點

首「三字經 宋王伯厚先生著」 無印

四 音韻之屬

詩韻珠璣五卷（卷一、二以下闕） 清余照輯 東條耕校（天保二年刊本） 一册 19—242

單邊十六・六×十一・二 有界十行十九字相當注文小字雙行三十六字 單魚尾白口 送返點

首「詩韻珠璣卷二之上／江都余照春亭輯」末曰「東條耕校訂」 版心題「詩韻珠璣」 題簽題「詩韻珠璣」 印記

〔中／損〕〔益／夫〕〔吉野藏書〕

史部

第一 正史類

二 分刻之屬

後漢書九十卷志三十卷（卷一至十二、十四、十五、十九至二十一、二十四、二十五、二十八至三十、三十三至三十六、四

十一至四十六、五十一至五十四、五十九、六十、六十三至六十六、六十八至七十三、七十六至七十八、八十、八十二、八十九、九十、志卷一至三、七至九、十三、十四、二十四至二十八闕）宋范曄撰 唐李賢注 志晉司馬彪撰 梁劉昭注 元張鼎等校

江戸期據古活字印本重刊 板狀二十七冊 2002—454

單邊二十一・五×十六・七 無界九行十七字注文小字雙行 雙魚尾小黑口 送返縱點

首「後漢書志第四 劉昭注補」以下至卷三十 次「隗囂公孫述列傳第三／范曄 後漢書十三」以下至卷七十八

各卷末有校正者名 版心題「後漢志」等 題簽題「後漢書」 印記「四教堂藏」「佐伯／尋常／小學校」 不明印1

三國志 魏書三十卷蜀書十五卷吳書二十卷 晉陳壽撰 宋斐松之注 明陳仁錫評閱 寬文十年修京都秋田屋山本平左衛

門村上勘兵衛等後印本 全四十冊 16—164

單邊二十・六×十四・一 有界十行二十字 單魚尾白口 眉注 傍點 句送返縱點

首天啓六年陳仁錫「三國志序」 次寬文十年林叟「新刊三國志序」 次寬文十年田（田中）庵「新刊三國志序」

次萬曆二十四年馮夢禎「敘重刻三國志」 次萬曆二十四年黃汝良「重刻三國志小序」 末曰「吳門劉氏章欽」 次「晉

書本傳」 次元嘉六年斐松之「上三國志注表」 次「三國志目錄／晉平陽侯相陳壽撰」 次「三國志／晉

陳壽撰述／宋西鄉侯斐松之集註／明長洲陳仁錫評閱／魏」 以下至魏三十 次「三國志目錄中」 次「三國志／晉

平陽侯相陳壽撰述／宋西鄉侯斐松之集註／明長洲陳仁錫評閱／蜀一」 以下至蜀十五 次「三國志目錄下／晉平陽

侯相陳壽撰」 次「三國志／晉平陽侯相陳壽撰述／宋西鄉侯斐松之集註／明長洲陳仁錫評閱／吳一」 以下至吳二

十 版心題「三國志」 刊記（埋木）「寬文拾曆（庚／戌）三月吉祥日／書肆一二条通／村上勘兵衛／京極通秋田屋

／山本平左衛門一板行」（吳書末卷末丁裏） 題簽題「三國志」 無印

三 注補表譜考證之屬

史記評林百三十卷補史記一卷首二卷(卷三十二至三十七、四十二至四十五、百二十三至百二十五闕) 明凌稚隆輯校 李

光緒增補 寬文十二年八尾甚四郎友春刊延寶二年同修本 二十二册 15-336・336 (自卷三十八)

單邊(二十三・八、十九・六)×十六・六(兩層) 無界十二行十九字注文小字雙行 單魚尾黑口 傍注 送返點

首王世貞「史記評林敘」 次萬曆四年茅坤「刻史記評林序」 次萬曆五年徐中行「史記評林敘」 次「史記評林目

錄」漢太史令龍門司馬遷著／宋中郎外兵曹三軍裴顯集解／唐朝散大夫國子博士弘文館學士河內司馬貞素隱／唐諸王

侍讀宣議郎守右清道率府長史張守節正義」 次「史記索隱序／朝散大夫國子博士弘文館學士河內司馬貞」 次司馬

貞「史記索隱後序／司馬貞」 次司馬貞「補史記序／司馬貞」 次開元二十四年「史記正義序」 次裴顯「史記集

解序／宋中郎外兵曹三軍裴顯」 次「史記正義論例／諸王侍讀宣議郎守右清道率府長史張守節上」 次「史記正義

誥法解／張守節上」 次「史記正義列國分野／張守節」 次「系圖」等 次「史記評林凡例」末有凌稚隆識語及李

光緒識語 次「史記評林姓氏」 次「史記評林引用書目」 次「讀史總評」 次「附 短長說上」 次「補史記」(吳

興凌稚隆輯校／溫陵李光緒增補)／三皇本紀 唐司馬貞補并註」 次「史記評林卷之一」(吳興凌稚隆輯校／溫陵

李光緒增補) 以下至卷百三十 版心題「史記」又「寬文壬子年刊」「八尾友春」 刊記「延寶二甲寅曆仲春夏吉

辰／洛陽寺町通本能寺前／八尾甚四郎友春重刊」(卷百三十末丁裏) 題簽題「新／刻／校／正」史記評林」 印

記(西／谷)山口藏書) 史記評林百三十卷補史記一卷首二卷(卷二十八至四十三、五十八至七十闕) 明凌稚隆輯校 李光緒增補 天明六年八尾

甚四郎友春刊寬政四年大阪松村九兵衛等修本(廣華堂藏板) 二十册 文 625

單邊(二十二・八、十八・七)×十六・〇(兩層) 無界十二行十九字注文小字雙行 單魚尾黑口 送返點

首萬曆五年徐中行「史記評林敘」 次司馬貞「史記索隱序／朝散大夫國子博士弘文館學士河內司馬貞」 次司馬貞

「史記索隱後序／司馬貞」 次司馬貞「補史記序／司馬貞」 次裴駰「史記集解序／宋中郎外兵曹三軍裴駰」 次「史記正義論例／諸王侍讀直義郎守右清道率府長史張守節上」 次「史記正義列國分野／張守節」 次「系圖」等 次「史記評林凡例」 次「史記評林姓氏」 次「史記評林引用書目」 次「史記評林目錄」 次「讀史總評」 次「附 短長說上」 以下至下 次「補史記」 《吳興凌稚隆輯校／溫陵李光緒增補》／三皇本紀」 次「史記評林卷之一」 《吳興凌稚隆輯校／溫陵李光緒增補》 以下至卷百三十 版心題「史記」 又「天明丙午再刊」「八尾友春」 刊記「八尾甚四郎友春梓行」《卷百三十末丁裏》 奧付「寛文十二年壬子年新刻／天明六丙午年再刻／寛政四年壬子年補鑄／廣華堂藏板」又「大坂書林 松村九兵衛」等出版者全三氏 題簽題「(新刻／校／正) 史記評林」 無印

同版(補史記、首、卷一至六十五、八十七至九十三、百一至百六、百二十六以下闕) 七册 2001—442

抹消印「口塵口」「南嶺／舍」

史記評林百三十卷補史記一卷首二卷 (首、卷七十至七十八闕) 明凌稚隆輯校 李光緒增補 明和七年據寛文十三年刊本重刊天明九年柳原喜兵衛等印本 二十三册 1705—337

左右雙邊(二三・二、二一・〇)×十六・〇(兩層) 有界十二行二十二字注文小字雙行 單魚尾白口 送返
縱點

首「補史記」 《吳興凌稚隆輯校／溫陵李光緒增補》／三皇本紀 唐司馬貞補并註」 次「史記評林卷之一」 《吳興凌稚隆輯校／溫陵李光緒增補》 以下至卷百三十 版心題「史記」 奧付「寛文十三年癸丑二月元刻／明和七年庚寅三月再刻／天明九年己酉正月求版」 又「浪華書林 柳原喜兵衛」等出版者全三氏 題簽題「(校正／再板) 史記評林」 印記「藤山／藏書」 不明印1 書入「和田宗迪」「和田松育」

同版 無刊記後印本 全二十五册 文 614

左右雙邊（二十三・六、二十・九）×十六・〇（兩層） 有界十二行二十二字注文小字雙行 單魚尾白口 送返縱點

首黃洪憲「敍李生增補史記評林／黃洪憲拜言」 次王世貞「史記評林敍」 次萬曆四年茅坤「刻史記評林序」 次萬曆五年徐中行「史記評林敍」 次「史記索隱序」 次司馬貞「史記索隱後序／司馬貞」 次司馬貞「補史記序／司馬貞」 次張守節「史記正義序／諸王侍讀宣議郎守右清道率府長史張守節上」 末曰「建陽後學一雲濱熊體忠／獻勳劉朝箴一全粹」 次裴駰「史記集解序／宋中郎外兵曹三軍裴駰」 次「史記正義論例／諸王侍讀宣議郎守右清道率府長史張守節上」 次「史記正義法解／張守節上」 次「史記正義列國分野／張守節」 次「系圖」等 次「史記評林凡例」 末有凌稚隆識語李光縉識語 次「史記評林姓氏」 次「史記評林引用書目」 次「史記評林目錄／漢太史令龍門司馬遷著／宋中郎外兵曹三軍裴駰集解／唐朝散大夫國子博士弘文館學士河內司馬貞素隱／唐諸王侍讀宣議郎守右清道率府長史張守節正義」 次「讀史總評」 次「附 短長說」 次「補史記（吳興凌稚隆輯校／溫陵李光縉增補）／三皇本紀 唐司馬貞補註」 次「史記評林卷之一（吳興凌稚隆輯校／溫陵李光縉增補）」 以下至卷百三十 版心題「史記」 題答題「校正／再板」 史記評林 印記「豐後國／佐伯慶／社之章」

第二 編年類

一 通紀之屬

綱鑑精采二十卷 明葉向高撰 坂田丈平校 明治十一年大阪文海書屋松村九兵衛五色套印本 全二十册 文532（卷十）文

單邊(十六・三、十三・二)×十・二(兩層) 有界九行十八字注文小字雙行 有圈 單魚尾上黑口下白口 句返點

首明治二年阪谷素「序」 次明治十年阪田文平「刻銅鑑精采例言」 次「建部備考」 次「銅鑑精采卷之一」/明葉向高進御輯/日本坂田丈平校」 以下至卷二十 版心題「銅鑑精采」 封面題「銅鑑精采」 又「明葉向高進御輯/日本坂田丈平校」 「浪華文海書屋發兌」 奧付「明治十年五月廿三日版權免許/同年十二月出版」 「出版人 松村九兵衛」 他(第十冊末) 又「明治十年五月廿三日版權免許/同十一年十一月出版」 「出版人 松村九兵衛」 他(第二十冊末) 又有「發行書肆」 全十八氏 題簽題「銅鑑精采」 印記「毛利高範/華族東京芝区南佐久間町二丁目十八番地(住所記事圍繞)」

通鑑學要前編二卷附一卷正編十九卷續編八卷明史學要八卷 清姚培謙・張景星編 陸奎勲等校 增田實點 明治九年

東京別所平七刊本 全十五冊 文 609

左右雙邊(十四・六、十三・三)×八・六(兩層) 無界九行二十字注文小字雙行 無魚尾白口 句返點

首明治九年島田重禮「翻刻通鑑學要序」 次明治九年增田實「校刻通鑑學要引」 次乾隆十一年陳世倌「陳序(版心)」 次乾隆十一年黃之雋「黃序(版心)」 次「通鑑學要總目」 次「通鑑學要目錄/前編」 次「通鑑學要附錄」 次「通鑑學要前編卷一/雲間一姚培謙平山/張景星二銘一同錄/同學陸奎勲坡星參閱」 以下卷二 次「通鑑學要正編目錄」 次「通鑑學要正編卷一/雲間一姚培謙平山/張景星二銘一同錄/同學傅王露雲園林參閱」 以下至卷十九 次「通鑑學要續編目錄」 次「通鑑學要續編/雲間一姚培謙平山/張景星二銘一同錄/同學顧棟高復初參閱」 以下至卷八 次乾隆二十四年王延年「跋」 次「明史學要目錄」 次「明史學要卷一/雲間一姚培謙平山/張景星二銘一同錄/同學傅王永祺補堂參閱」 以下至卷八 次明治九年□□行「跋」 版心題「通鑑學要」 又「萬青堂」 封面題「通鑑學要」 又「明治九年丙子十月翻刻」 「東京書肆四書估藏版」 奧付「明治九年(丙子)」

二月三日御届／同年十一月出版「出版人 別所平七」他又有「三都賣弘書肆」全十四氏 題簽題「増田／貫校／點」通鑑擊要」 印記「毛利／高範」

第五 別史類

立齋先生標題解註音釋十八史略七卷 元曾先之編 明陳股音釋 王逢校 岩垣彦明校 岩垣松苗再校 元治元年京都五車樓菱屋孫兵衛等刊本 全七册 1603—164

單邊（二十一・九、十八・二）×十四・六（兩層） 有界十一行二十二字注文小字雙行 無魚尾白口 眉注 句送返縱點

前天保九年岩垣松苗「音博士岩垣先生十八史略序（版心）」 次寬保二年服（服部）元喬「史略南邦題言」 次洪武五年陳股「史略跋」 次「史略音釋凡例」 次「立齋先生十八史略目錄」 次「立齋先生標題解註音釋十八史略卷之一／前進士盧慶曾先之編次／後學臨川陳股音釋／番易松塢王逢點校／建陽縣丞南康何景春捐俸刊」上層「日本從五位下岩垣／彦明校訂標記／孫大學音博士／松苗再校增補」 以下至卷七 次天明元年藤原正臣「再刻補正十八史略跋」 版心題「大夫岩垣龍溪先生標記音博士東園先生再校十八史略」 封面題「十八史略」 又「大夫殿垣龍溪先生標記／孫音博士東園先生再校增補」 「皇都一松柏堂／五車樓一梓」 「元治元年甲子再刻」 奥付「元治元年甲子四刻成」 又「京／菱屋孫兵衛」等出版者全四氏 題簽題「（標記／增補）十八史略」 印記「（西／谷）山口藏書」

第九 傳記類

九 記言記事之屬

宋朱晦庵先生名臣言行錄前集十卷後集十四卷補遺正誤一卷 宋朱熹撰 李衡校 明張采評閱 宋學顯等參正 鶴飼眞奉點 寛文七年刊京都風月莊左衛門後印大阪前川文榮堂河内屋源七後印本 全六册 619

單邊二十・〇×十三・八 無界十行二十字 單魚尾白口 眉注 傍線 句送返線點

首崇禎十一年張采「題辭」 次萬曆三十五年焦竑「刻宋名臣言行錄序」 次崇禎六年楊以任「重修宋名臣言行錄序」 又有張采跋 次崇禎十一年張采「紀事」 崇禎十年俊齋主人「俊齋書目」 次張采「讀前集」 次朱熹「原跋」 次

「宋名臣言行錄前集總目」宋晦庵先生朱熹纂輯／太平老圃李衡校正／明後學張采評閱一茂苑宋學顯／當湖馬嘉植一參正」 次「補遺」 次「宋朱晦庵先生名臣言行錄前集卷一」明後學張采評閱一宋學顯令申／馬嘉植培元一

參正」 以下至卷十 次張采「讀後集」 次「宋名臣言行錄後集總目」宋晦庵先生朱熹纂輯／太平老圃李衡校正／

明後學張采評閱一茂苑宋學顯／當湖馬嘉植一參正」 次「宋朱晦庵先生名臣言行錄後集卷一」明後學張采評閱一

評閱一宋學顯令申／馬嘉植培元一參正」 以下至卷十四 版心題「名臣言行錄」 刊記「寛文七年丁未冬十一月／

京都書肆 二條町／風月莊左衛門發行」(後集卷十四末末丁裏) 封面題「名臣言行錄」又「(前集／後集)全六册」

「宋朱晦庵先生纂輯／明張受先先生評閱」(大阪 前川文榮堂) 題簽題「宋名臣言行錄」 印記「(西／谷)山口

藏書」

同版(前集卷一至六、後集卷一至三、補遺正誤闕) 大阪河内屋喜兵衛等後印本 三册 618

奥付「發行書肆 大阪 河内屋喜兵衛」等出版者全十三氏 印記「中島時軒／藏書之印」(「紀／虎」文／炳)」

同版 大阪岡田群玉堂河内屋茂兵衛等後印本 全六册 文587

封面題「名臣言行錄」又「(前集／後集)全六册」宋朱晦庵先生纂輯／明張受先先生評閱「京攝 四書堂合梓」

奥付「書林 大坂 河内屋茂兵衛」等出版者全十一氏 無印

同版（前集卷四以下、後集、補遺正誤闕） 一册 16—210

印記「下川藏書」(「緒方惟孝氏」) / 寄贈 / 大正(三)年(十)月(十)日(「括弧内手鈔」)

宋朱晦庵先生名臣言行錄前集十卷後集十四卷補遺正誤一卷 宋朱熹撰 李衡校 明張采評閱 宋學顯等參正 鶴飼眞奉點 明治十七年大阪松村九兵衛等據寛文七年刊本重刊 全六册 G471 (前集) G471b (後集、補遺正誤)

單邊十九・〇×十三・七 無界十行二十字 單魚尾白口 眉注 句送返點

首崇禎十一年張采「題辭」 次崇禎六年楊以任「刻名臣言行錄序」又有張采跋 次「紀事」 崇禎十年儉齋主人「儉齋書目」 次張采「讀前集」 次朱熹「原敘」 次「宋名臣言行錄前集總目」宋晦庵先生朱熹纂輯 / 太平老圃李衡校正 / 明後學張采評閱一宋學顯令申 / 馬嘉植培元一參正」 以下至卷十 次張采「讀後集」 次「宋名臣言行錄後集總目」宋

晦庵先生朱熹纂輯 / 太平老圃李衡校正 / 明後學張采評閱一茂苑宋學顯 / 當湖馬嘉植一參正」 次「補遺」(末題

「名臣錄補遺正誤」) 次「宋朱晦庵先生名臣言行錄後集卷一 / 明後學張采受先評閱一宋學顯令申 / 馬嘉植培元一參

正」 以下至卷十四 末有「岡田群玉堂書目」 版心題「名臣言行錄」 刊記「寛文七年丁未冬十一月 / 京都書肆

二條町 / 風月莊左衛門發行」(後集卷十四末丁裏) 封面題「名臣言行錄」又「(前集 / 後集) 全六册」 「宋朱晦庵先

生纂輯 / 明張受先先生評閱」 「浪華書林 六書堂合梓」 奥付「大阪書林 河内屋茂兵衛」等出版者全六氏(第三册

前集卷十四末) 又「明治十七年一月二十五日翻刻御届 / 同年二月二十四日出版」 「發行書房 大阪 / 松村九兵衛」等

出版者全六氏他(第六册末) 題簽題「宋名臣言行錄」 印記「穴野」

第十一 地理類

十二 土諺習俗之屬

荆楚歲時記一卷 梁宗懷撰 明徐仁中閱 山內元春點 元文二年大阪北田清左衛門刊本 全一册 17—370

單邊二十・三×十四・八 無界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 眉注 送返縱點

首元文二年山內元春「荆楚歲時記小引」 次「荆楚歲時記／晉宗懷著 武林徐仁中閱」 版心題「歲時記」 刊記

「元文二年丁巳首夏」大阪心齋橋筋唐物町古本屋／北田清左衛門版行」 無印

第十三 政書類

八 法令之屬

大明律三十卷條例三卷 明劉惟謙等奉教撰 荻生觀點 (享保八年刊) 明治期大阪河內屋忠七等後印本 全九册 1604—

195

單邊二十二・四×十五・一 無界八行二十二字 單魚尾白口 傍注 送返縱點

首洪武三十年「御製大明律序」 次洪武七年劉惟謙等「進大明律表」 次「服制圖(版心)」 次「在京納贖諸例圖」

次「收贖圖」 次「五刑獄見圖(版心)」 次「六臟圖」 次「八字之義(版心)」 次「大明律目錄」 次「大明

律卷第一」 以下至卷三十 次「問刑條例名例律」 以下至卷三 次享保七年物部(荻生)觀「題明律後」 版心

題「明律」 奧付「大坂 河內屋忠七」等出版者全十一氏 題簽題「明律」又「享保／刊行」 印記「多々良藏書」

十一 交涉之屬

萬國公法四卷 美國惠頓撰 丁建良訳 慶應元年開成所刊江戸萬屋兵四郎後印本 全六冊 文 620

雙邊二十一・二×十五・〇 有界十行二十一字 有圖 單魚尾白口 眉注 傍線 句送返點

首同治三年董恂「萬國公法序」 次同治二年張斯桂「萬國公法序」 次「總目(版心)」 次「凡例」 次「地球全圖(版心)」 次「第一卷釋公法之義明其本源題其大旨」 以下至卷四 卷四末有識語 版心題「萬國公法」 封面題「萬國公法」 又「同治三年歲在甲子孟冬月鑄」 「京都崇實館存板」 「慶應元年開成所鐫刻」 末有元治元年萬屋兵四郎出版書目 題簽題「萬國公法」 又「官版」 印記「坦/山」「如中」「无邊風月」

子部

第二 儒家類

一 議論經濟之屬

忠經集註詳解一卷 漢鄭玄撰 明余昌年校 元祿二年跋刊京都淺見古兵衛後印本 全一册原裝二册(明治新註古文孝經校本)

一 卷合册) 1504—139②

單邊(二十一・八、十七・五、十三・三)×(十六・〇、十二・一)(龜頭、兩層) 無界八行十三字注文小字雙行

單魚尾上黑口下白口 送返點

首宣德九年韓陽「忠經序」 次馬融「忠經序」 次「忠經集註詳解／漢扶風馬融撰／漢北海鄭玄註／明潭陽余昌年訂」上層「御覽領行／忠經解」 次元祿二年宇遜菴的（宇都宮由的）〔跋〕 版心題「忠經」 刊記「雉陽書肆 淺見吉兵衛藏版」（跋末匡廓外） 題簽題「忠經集註詳解」 無印

貞觀政要十卷 元戈直撰 山本惟孝等校 文政六年南紀學習館刊紀州帶屋伊兵衛等後印本 全十册 文G19（卷1、11、四）、2001—440（卷11、五以下）

單邊（二十一・七、十九・三）×十三・五（兩層） 有界九行二十字注文小字雙行 雙魚尾白口 傍線 句送返縱點

首文政五年山本惟孝「校刻貞觀政要序」 次成化元年「御製貞觀政要序」 次吳澄「貞觀政要集論題辭」 次至順四年郭思貞「郭序（版心）」 次戈直「戈序（版心）」 次「集論諸儒姓氏」 次吳兢「貞觀政要序」 次「貞觀政要卷第一」 以下至卷十 次文政五年山本元恒「校刻貞觀政要後序」 版心題「貞觀政要」 刊記「南紀學習館藏版之記」（後序末） 奧付「文政六年癸未正月發兌」又「紀州／帶屋伊兵衛」等出版者全四氏他 題簽題「貞觀政要」 印記「紀／章」「四教堂藏」「中島時軒／藏書之印」

二 性理之屬

近思錄十四卷 宋朱熹・呂祖謙編 明葉采集解 江戸期大阪加賀屋善藏等後印本 全四册 G31

單邊十六・一×十一・七 無界八行十六字注文小字雙行 單魚尾白口 送返縱點

首淳祐十二年葉采「進近思錄表」 次淳祐三年呂祖謙「近思錄集解序」 次「近思錄」 次「近思錄卷之一／新安

朱熹／東萊呂祖謙一編集 建安葉采集解」 以下至卷十四 版心題「近思錄」 奧付「賈弘所 浪花書林／加賀屋善藏」等出版者全四氏 題答題「近思錄」 印記「(西／谷) 山口藏書」

三 考訂之屬

攷古質疑六卷 宋葉大慶撰 享和二年據武英殿聚珍版本重刊享和三年江戸堀野屋仁兵衛等印本 全二冊 1504—144

左右雙邊十九・六×十三・〇 有界九行二十一字注文小字雙行 無魚尾白口 句返點

首淳祐四年男釋之(葉釋之)「攷古質疑原序」 次「攷古質疑目錄 武英殿聚珍版原本」 又有乾隆四十年黃壽齡等

奏文 次「攷古質疑卷一／宋葉大慶撰」 以下至卷六 版心題「攷古質疑」 刊記「享和二年刊」(卷六末丁末行)

奧付「享和三癸亥年新鐫」又「江戸 堀野屋仁兵衛」等出版者全二氏他 印記「靜寄／畫圖／書印」

四 家訓勸學鄉約之屬

小學六卷 明陳選句讀 後藤世鈞點 後藤師周校 文化七年大阪山内五郎兵衛等刊本 全四冊 文G21

單邊二十一・一×十五・五 有界九行十六字注文小字雙行 雙魚尾上小黑口下白口 句送返縱點

首崇禎八年「御製重刊小學序」 次成化九年陳選「小學句讀序」 淳祐七年晦菴(朱熹)「小學序／天臺陳選句讀」

次「諸儒小學總論」 次「小學題辭」 次「小學卷之一／天臺陳選句讀」 以下至卷六 版心題「小學」又「北村

藏」 封面題「(改／正) 小學句讀」又「芝山後藤先生定本」 「男師周校訂」 「林家正本」 奧付「文化三年甲寅正

月上梓／文化七年庚午六月發行」又「浪華書肆山内五郎兵衛」等出版者全二氏 題答題「(新刻／改正) 小學」又

「後藤點」 印記「字／伯光」「毛印／高謙」「客坐／之印」

小學六卷（卷六闕）明陳選句讀 後藤世鈞點 後藤師周校（明治十四年北村四郎兵衛）刊本 三冊 2002—455A

單邊二十一・七×十五・七 有界十行十七字注文小字雙行二十二字 雙魚尾上小黑口下白口 句送返縱四聲點

首第一至七丁虫損 次「諸儒小學總論」 次「小學題辭」 次「小學卷之一／天臺陳選句讀」 以下至卷五 版心

題「小學」 封面題不明（虫損） 題簽題「（新刻／改正）翻刻小學」又「後藤點」 印記「佐伯／學校」（丸印）

「佐伯／學校」（角印）

同版（卷一至四、六闕） 一冊 2002—455B

印記「佐伯／學校」（丸印）「佐伯／學校」（角印）

第十 雜家類

一 雜學之屬

菜根譚前集一卷後集一卷 明洪自誠撰 汪乾初校 鈔本 全一冊 1504—140

無邊二十七・七×十八・一（書形） 無界八行十八字 無魚尾白口 無點

首于孔兼「菜根譚題辭」 次「菜根譚前集／還初道人洪自誠著／覺迷居士汪乾初校」 以下後集 版心題「菜根談」

題簽題「菜根譚」（書） 無印

第十一 類書類

一 彙考之屬

標題徐狀元補注蒙求三卷 唐李翰編 宋徐子光注 服部元喬校 寬政二年江戸山崎金兵衛等刊本 全三册 16—245

單邊十九・五×十五・一 有界十一行大字不定中字二十字 單魚尾白口 眉注 傍線 句送返點

首元文四年服元喬(服部元喬)「新刻蒙求序」 次天寶五年李良「薦蒙求表」 以下有李華序徐子光序 次元文四年服(服部)惟恭「蒙求考例」 次「標題上(版心)」各卷前有「標題(版心)」 次「標題徐狀元補注蒙求卷上」 以下至卷下 版心題「新刻蒙求」 奧付「寬政二年庚戌春三月再板」又「東都 山崎金兵衛」等出版者全四氏等無印

卓氏藻林八卷 明卓明卿編 王世懋校 元祿十一年政印本 全八册 1703—322

單邊十九・六×十三・五 無界十行二十字注文小字雙行 無魚尾白口 傍線 送返縱點

首萬曆八年皇甫訪「卓氏藻林序」 次萬曆九年卓明卿「卓氏藻林自序」 次「卓氏藻林凡例」 次「藻林目錄」 次「卓氏藻林卷之一」武林卓明卿激甫編輯／吳郡王世懋敬美校正」 以下至卷八 次元祿十一年三雲義正新四郎「跋卓氏藻林」 版心題「卓氏藻林」 題簽題「卓氏藻林」 無印

新刻重校增補圓機活法詩學全書二十四卷新刊校正增補圓機詩韻活法全書十四卷(詩學全書卷六以下闕) 明王世貞

校 菊池東句點 明曆二年京都八尾勘兵衛刊本(雨花齋藏板) 十册 1701—280—1

單邊二十三・〇(韻二十三・三)×十六・三(韻十六・〇) 無界十一(韻十)行二十五(韻三十)字 雙(韻單)魚尾上白口下黑口(韻白) 送返縱點

首萬曆李衡「紋圓機詩學活法全書」 次「新刻重校增補圓機活法詩學全書卷之一」大倉鳳洲王世貞校正／蕭灘後學

楊涼參閱／繡谷益軒唐諫繡梓」 以下至卷五次 明曆二年菊池東句〔敘〕 次「圓機詩學活法全書總目」 次「圓機學活法全書目錄」 次「新刊校正增補圓機詩韻活法全書卷之一／弁州山人鳳洲王世貞增校／金陵三山益軒唐諫繡梓」 以下至卷十四 版心題「圓機活法」 刊記「明曆二丙申歲仲冬良旦／洛陽寺町下本能寺前／八尾勘兵衛梓行」〔詩韻活法全書卷十四末丁亥〕 封面題「圓機活法詩學大全」 又「不許翻刻」 「雨花齋藏板」 題簽題「圓機活法」 無印

新刻重校增補圓機活法詩學全書二十四卷新刊校正增補圓機詩韻活法全書十四卷 明王世貞校 菊池東句點 延寶元年京都積德堂印本 全二十册 G28

單邊十七・一×十二・一 無界十行二十五字 雙魚尾白口 句送返縱點

首萬曆李衡「紋圓機詩學活法全書」 次明曆二年菊池東句〔敘〕 次「圓機詩學活法全書總目」 次「新刻重校增補圓機活法詩學全書卷之一／大倉鳳洲王世貞校正／蕭灘後學楊涼參閱／繡谷益軒唐諫繡梓」 以下至卷二十四 次「圓機學活法全書目錄」 次「新刊校正增補圓機詩韻活法全書卷之一／弁州山人鳳洲王世貞增校／金陵三山益軒唐諫繡梓」 以下至卷十四 版心題「圓機活法」 刊記「延寶〔癸／丑〕孟冬吉辰／雒陽御前町／書林 積德堂重梓」〔詩韻活法全書卷十四末丁亥〕 題簽題「圓機活法」 印記「中島時軒／藏書之印」 「紀／章」 「○印／神主」 不明印 1 書入「西鄉左太史之贈／中島損藏書／西鄉左太史信尹具」〔表紙裏〕

新刊古今類書纂要十二卷〔卷十二關〕 明瓊崑玉編 葉文懋校〔寛文九年印本〕 四册 1504—146

單邊二十一・三×十四・九 無界九行十八字相當注文小字雙行 單魚尾白口 送返縱點

首天啓元年沈際飛「古今類書纂要紋」 次「新刊古今類書纂要目錄」 次「新刊古今類書纂要卷之一／龍丘瓊崑玉朝聘甫纂集／同邑葉文懋汝功甫校閱／金閨錢國煥郁之甫梓行」 以下至卷十一 版心題「類書纂要」 題簽題「古今類書纂要」 印記「月／□」 「□□／常住」

第十二 小說家類

一 異聞之屬

搜神記二十卷 晉干寶撰 明胡震亨等校 元祿十二年井上忠兵衛等刊本 全一册 1504—1338

單邊十八・三×十參・參 無界九行十八字 單白魚尾白口 送返縱點

首干寶「搜神記序」晉散騎常侍新蔡干寶令升撰 次「搜神記卷一」晉干寶撰 明胡震亨毛晉同訂 以下至卷

二十 次元祿十二年一色時棟「跋(版心)」 版心題「搜神記」 刊記「元祿十二己卯夏吉辰日 書林一林氏正五

郎/井上忠兵衛一藏/版」(跋末丁裏) 無印

情史類略二十四卷(卷一至七、十以下闕) 明詹詹外史撰 清刊本 一册 16—214

左右雙邊十九・一×十三・二 有界九行二十一字 單魚尾白口 傍點 句點

首「卷之八情感類」(目錄) 次「情史類略卷八」 以下卷九 卷前有目錄 次「補遺」 版心題「情史」 無印

第十三 釋家類

六祖大師法寶壇經二卷(卷下闕) 唐釋惠能撰 山田大應注 明治十八年序愛知松屋書店矢野平兵衛刊本 一册 坂本1

雙(內單)邊(二十一・一、十六・七)×(十五・六、十三・二)(龜頭) 無界九行十八字 單魚尾白口 傍注

句送返點

首乙酉不明氏〔序〕 次明治十八年山田大應「六祖壇經重刻自序」 次至元二十七年釋德異「六祖法寶壇經序／古鈔比丘德異撰」 次「六祖大師緣起外紀」 次「六祖大師法寶壇經卷上／逸孫比丘 山田大應冠註傍訓」 版心題「增註六祖壇經」又「文光堂藏版」 封面題「增註六祖壇經」又「明治十七年六月版權免許／日本山田大應編輯」

〔愛知縣書肆松屋書藏〕 題簽題「增註六祖壇經」 無印

佛果圓悟禪師碧巖錄十卷 宋釋克勤撰 明治期京都貝葉書院刊本 全二冊 1703—321

單邊十七・九×十二・七 無界十一行二十一字注文小字 單魚尾白口 句送返縱點
首大德九年周馳「序（版心）」 次大德八年三教老人「序（版心）」 末曰「古抗朱子成刊」 次「佛果圓悟禪師碧巖錄卷第一／師住澧州夾山靈泉禪院評唱／雪竇顯和尚頌古語要」 以下至卷十 卷五、六末有嶠中書隱識語 次宣和七年闕友無當「後序」 次「重刊佛果圓悟禪師碧巖錄跋」 次大德六年釋淨日「跋」 次延祐四年釋齊陵「跋」 次延祐四年馮子振「跋」 次安政六年萬寧玄業「碧巖集跋（版心）」 版心題「碧巖集」 木記「嶠中張氏／書隱刻梓」（卷一至四、九、十末） 封面題「校／正」碧巖集」又「福州黃檗山／所藏本刻之」「書肆貝葉書院刊行」 奧付「京都市／貝葉書院」他 題簽題「（再／鑄）碧巖集」 印記「佐伯市／圖書館／藏書」「閔堂／中嶋」「閔／堂」 書入「贈呈土屋治氏／米翁德星主人」（第一冊裏表紙裏）

宣道指歸一卷 美國倪維思撰 一八六六年上海美華書館排印本 全一冊 1703—323

單邊十八・〇×十一・八 無界十行二十三字 單魚尾白口 眉注 句點

首同治元年「宣道指歸」 次「宣道指歸全卷目錄」 次「宣道指歸全卷」 版心題「宣道指歸」 封面題「宣道指歸」又「耶蘇降世一千八百六十六年倪維思著」「蘇松上海美華書館藏□」 無印

第十四 道家類

莊子因六卷（卷四闕） 清林雲銘撰 秦鼎補義（寬政九年刊） 大阪柳原積玉園河內屋喜兵衛等後印本 五册 2001—438

單邊（二十一・九、二十・一）×十三・四（兩層） 無界九行二十二字 單白魚尾白口 傍注點 句送返縱點

首寬政九年皆川愿「刻莊子因序」 次寬政八年秦鼎「補義莊子因序」 次康熙二十七年林雲銘「增註莊子因序」 次

林雲銘「凡例 計五則」 次「莊子總論」 次「莊子雜說 計二十六則」 次「莊子篇目」 次「莊子因卷之一」

三山林雲銘西仲評述」 以下至卷六 卷六末有秦鼎跋 次寬政八年伊藤謨「莊子因跋」 次寬政八年服部世猷「補

義莊子因跋」 末有河內屋喜兵衛「浪華書林柳原積玉園藏書目錄」 版心題「莊子因」 封面題「補義莊子因」 又

「獨見附評」 「浪華書肆柳原積玉園」 奥付「發行書林 大阪 河內屋喜兵衛」等出版者全十二氏 題簽題「補義

莊子因」 又「獨見附標／全六册」 印記「紀／章」 「四教堂藏」 「中島時軒／藏書之印」

太上感應篇圖說八卷 清黃正元撰 清光緒八年序樂善堂刊本 全八册 1705—340

雙邊十九・六×十二・六 無界九行二十五字 有圖 單魚尾白口 眉注 傍線點 句點

首光緒七年何璟「感應篇圖說序」 次「順治十二年／世祖章皇帝御製勸善要言序」 次「聖祖仁皇帝／上諭十六條」

次「雍正八年十二月二十六日／世宗憲皇帝／上諭」 次乾隆五年奏文 次康熙二十三年王繼文「太上感應篇圖說原

序」 次乾隆三年郝玉麟「太上感應篇圖說原序」 次乾隆二十年楊志道「舊序」 次光緒七年王國獻「舊序」 次

乾隆二十年黃正元「太上感應篇圖說序」 次嘉慶九年龔棲居士「重刊太上感應篇圖說序」 次「凡例十六則」 末有

黃正元跋 次「流通善書說」 次「阻施善書辨」 次「太上感應篇圖說增補例言八則」 次光緒八年麥鴻「太上感

應篇」 次「得富靈驗記」（版心「孝」） 次「吉慶避之／弟字號第二卷」 以下至卷八 次「附善過格凡例」 次

「太微仙君善過格」 次「日記善過式（版心）」 次同治七年毛金蘭「重刊感應篇圖說跋」 次「恭跋感應篇圖說七

律四首」 次「樂善堂值事」 次「茲將福建省各善友喜認敬送太上感應篇芳名列左」 次丙戌王星堂「印送太上感

集部

第二 別集類

二 唐五代之屬

應簡圖說 版心題「太上感應簡圖說」 封面題「太上感應簡圖說」又「光緒七年春月重鐫（樂善堂藏板）寄在森寶閣／如刻印免租」 「香山何環敬書」 又有封面「太上感應簡圖說八卷綱次／孝弟忠信／禮義廉恥／李文田書」 題簽題「太上感應簡圖說」又「李文田／題」 無印 書肆印「熊／本一上通二丁目／書舖／川口屋又次郎」

孟浩然詩集（存下冊） 唐孟浩然撰 天明八年據元文四年京都長代源七刊本鈔 一冊 1002—73

左右雙十九・〇×十二・七 有界九行十四字 單魚尾白口 句點

首「登張明府海亭」（末題「孟浩然詩集」） 末丁裏曰「元文四紀末歲四月吉辰／京都書林／長代源七開校／天明八

戊申歲□□（虫損）十二月寫 無版心題 題簽題「孟」（虫損）浩然詩集」又「下」（書） 印記「西／谷」山

口藏書「尚古／堂藏」

新刊五百家註音辯唐柳先生文集四十五卷外集二卷新編外集一卷別錄一卷（卷六至九、十五至十七、二十一至四十二、外集、新編外集、別錄闕） 唐柳宋元撰 宋魏仲舉編（嘉應元年刊龔良甫本） 板狀四冊 2002—449

左右雙邊二十・一×十六・八 有界十行十八字 三魚尾小黑口 無點

首「新刊五百家註音辯唐柳先生文集卷第一」 以下至卷四十五 無版心題 木記「祖在唐山福州境界／福建行省與

化路莆田／縣仁德里臺諫坊住人／俞良甫久住／日本京城阜近畿年勢／鹿至今喜成矣／歲次丁卯仲秋印」（卷四十五末）無印

唐李長吉歌詩四卷外卷一卷 唐李賀撰 宋吳正子箋註 劉辰翁評點 文政元年昌平坂學問所刊本 全三冊 1901-1-15

左右雙邊十九・六×十三・〇 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 句返點

首「唐李長吉歌詩目錄／西泉吳正子箋註／須溪劉辰翁評點」次「唐李長吉歌詩卷之一／西泉吳正子箋註／須溪劉

辰翁評點」以下外卷末有識語 版心題「唐李長吉歌詩」刊記「文政紀元刊」（外卷末丁裏）題簽題「（官／

板）唐李長吉歌詩」無印

四 南宋之屬

茶山集八卷（卷五、六闕） 宋曾幾撰 館機校 文政十一年大阪種玉堂據武英殿聚珍版本重刊 三冊 1709-325

左右雙邊十二・四×九・一 有界九行二十一字 單魚尾白口 眉注 送返縱點

首文政十一年賴襄「刻曾茶山集序」次乾隆三十九年「御製題武英殿聚珍版十韻有序」次「茶山集目錄 武英殿

聚珍版原本」乾隆四十一年陸錫熊等「識語」次「茶山集卷一／宋曾幾撰」以下至卷八 次邵齊然等「識語」

版心題「茶山集」封面題「曾茶山集」又「武英殿聚珍版翻刻」「浪華書肆 種玉堂藏版」「文政戊子秋發行」無

印

第三 總集類

一 文選之屬

評苑文選傍訓大全十五卷 明王象乾撰 元祿十三年京都風月勝左衛門刊本 全九冊 1703—316

單邊 (二十三・五、二十・六) × 十四・六 (兩層) 無界十行二十一字注文小字雙行 無魚尾上白口下黑口 傍注

線 句途返縱點

首梁昭明太子「文選序」梁昭明太子蕭統撰 次「進五臣集注文選表」口延祚 次顯慶三年李善「李善上文選註

表」次「評苑文選傍訓大全凡例」次「評苑文選傍訓大全目錄」次「評苑文選傍訓大全卷之一」欽差提督紫

荊等關易州兵備副使信安四泉余國寶總閱「保定府知府新城霽宇王象乾刪訂」以下至卷十五 版心題「評苑文選傍

訓大全」又「風月版」封面題「文選傍訓大全」又「遵依一定字樣」較正點畫無訛「雒陽書肆風月雕刻」刊記

「元祿十三歲」辰二月吉日「華洛二條通衣棚角」風月勝左衛門 (卷十五末丁裏) 題簽題「評苑」改正」文選旁

訓大全」 無印

二 各代之屬

增註唐賢三體詩法二卷 宋周弼撰 元釋圓至註 斐庚增註 享保三年京都明誠堂等刊本 全一冊 1703—320

單邊二十一・三×十六・四 無界十行二十二字注文小字雙行 有圖 單魚尾白口 送返縱點

首至大二年斐庚「序」次方回「序」次「唐三體詩註綱目」次「圖」次「諸家集註唐詩三體家法諸例」次

「增註唐賢絕句三體詩法卷之一」次「增註唐賢絕句三體詩法卷之二」汝陽周弼伯弼選「高安釋圓至天隱註」東嘉

斐庚季昌增註」以下卷二 版心題「三體詩」刊記「享保戊戌年初夏吉旦」洛陽書肆「含英堂」明誠堂「新刻」

(卷二末丁裏) 無印

新刻李袁二先生精選唐詩訓解七卷首一卷(卷四以下闕) 明李攀龍編 袁宏道校 (江戶期京都田原勘兵衛據萬曆四十

六年居仁堂余應孔刊本重刊) 一册原裝二册 1703—317

單邊(二十一·九、十九·九)×十五·四(兩層) 無界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 送返縱點

首袁宏道「唐詩訓解序 公安袁石公題」次「唐詩訓解目錄」次「唐詩訓解卷之首／續唐詩評」次「初盛中晚

唐詩人姓氏爵里」次「新刻李袁二先生精選唐詩訓解卷之一／濟南滄溟李攀龍選／公安石公袁宏道校／書林獻可余

應孔梓」以下至卷三 版心題「唐詩訓解」印記「(西／谷)山口藏書」

唐詩選七卷 明李攀龍編 服部元喬校 文政元年江戶嵩山房小林新兵衛等刊本 全一册 文598

左右雙邊十一·一×八·〇 有界八行十四字 單魚尾白口 送返點

首李攀龍「唐詩選序」次服(服部)元喬「附言」次「總目(版心)」次「唐詩選卷之一／濟南李攀龍編選」

以下至卷七 次物茂卿(荻生雙松)「跋」 版心題「唐詩選」又「嵩山房」 封面題「李于鱗唐詩選」又「南郭先生

考訂」「文政戊寅再刻嵩山房梓」 奧付「文政元戊寅年十月日新刻出來」「江戶 小林新兵衛梓行」等出版者全二氏

無印

四 家集之屬

〔寧都三魏全集〕 清林時益輯 (清易堂刊) 後印本 板狀四十册 629 2001—444 (伯卷四至七、叔外卷一至五、季卷九)

魏伯子文集十卷 (卷一闕) 清魏際瑞撰

魏興士文集六卷 (卷一闕) 清魏世傑撰

魏叔子文集卷一 存文集外篇二十二卷 目錄三卷 詩集八卷 (文集外篇卷一至六、八至二十 詩集卷七以下闕) 清魏禧撰

魏季子文集十六卷 (卷十、十二、十六闕) 清魏禧撰

魏昭士文集十一卷 (卷九以下闕) 清魏世倣撰

魏敬士文集九卷 (卷八以下闕) 清魏世倣撰

左右雙邊十二·三×八·八 有界九行二十字 單魚尾白口 傍注點 句點

板狀多不明混亂 各存卷冒頭「魏伯子文集卷之二／書／寧都魏際瑞 (原名／祥) 善伯著／叔弟禧冰叔訂」 「魏叔

子文集卷之一」 「魏叔子文集外篇卷之一／○／寧都魏禧冰叔著 諸子世傑與士綱次」 「魏叔子目錄卷之一／日

錄一綱／寧都魏禧冰叔著 吳門唐□宋邢若較」 「魏叔子詩集卷之一／四言／寧都魏禧冰叔著／世侃直士綱次／門

人鷓鴣士杰遜萬較」 「魏季子文集卷之一／寧都魏禮和公著／叔兄禧冰叔訂」 「魏昭士文集卷之一／論／句底

伯父評點 寧都魏世倣昭士著／世侃直士綱次／門人鷓鴣士杰遜萬較」等 印記「遲々園」「桐城汝姚／伯□氏／臧

書記」「中島時軒／藏書之印」

六 詩文之屬

魁本大字諸儒箋解古文真寶後集十卷 (卷七、八闕) 延寶七年刊京都弘章堂山本長兵衛後印本 四册 1703—318

單邊 (二十三·〇、十六·五) × (十七·〇、十一·〇) (龜頭) 無界六行十七字注文小字雙行 有圖 單魚尾上

白口下小黑口 傍注 句送返縱點

首「魁本大字諸儒箋解古文真寶後集目錄」 次「古文真寶較」(龜頭部卷頭「古文真寶後集合解評林」) 次「魁本

大字諸儒箋解古文真寶卷之一 後集」 以下至卷十 版心題「古文評林」 刊記「延寶第七(己未) 孫仲夏吉辰」

「皇都二條通／弘章堂山本長兵衛梓刊」（埋木）（卷十末丁裏） 題簽題「古文眞實合解評林」 印記（西／谷）山口藏書」 書入「西谷山口氏」（各册表紙裏）

古文眞實前集二卷（前集卷下闕） 熊澤深海點 明治十二年茶山樓銅版本 一册 610

雙邊九・六×七・二 有界九行十八字 單魚尾白口 傍訓 句送返點

首「附圖（版心）」 次「古文眞實前集目錄」 次「古文眞實卷之上（前／集）」 版心題「古文前集」 刊記（鼎圖）「明治十二／式年／四月／發兌」（圖裏） 封面題「古文眞實前集」 又「熊澤深海先生訓點」「茶山樓藏版」 題簽題「古文眞實前集」 又「熊澤深海訓點」 印記（藏／書）德廣」

正文文章軌範評林註釋七卷續七卷

宋謝枋得撰 明李廷機評 伊東龜年補訂 續明鄒守益撰 焦竑評 李廷機注 伊東龜

年補訂 伊東惟和校 明治十七年群玉堂岡田茂兵衛等刊本 全六册 1602—181、183（續）
單邊（十九・五、十七・〇、十四・八）×十三・一（三層） 有界十一行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返點

首寬政三年東（伊東）龜年「校刻文章軌範序」 次「正續文章軌範評林註釋補訂凡例」 次王守仁「文章軌範序／王守仁撰」 次「正文文章軌範目錄」 次陳禹謨「讀軌範批評凡例」 次「正文文章軌範評林註釋卷之一／宋廣信疊山先生謝枋得批選／明太史九我先生李廷機評訓／日本東都藍田東龜年補訂」 以下至卷七 次「續文章軌範目錄」 次「續文章軌範評林註釋卷之一／明安福東廓先生鄒守益批評／北海瀕園先生焦竑評校／晉江九我先生李廷機註閱／日本東都藍田東龜年補訂」 以下至卷七 各卷末曰「男惟和三校」 次寬政六年山邨良由「註釋補訂跋（版心）」 版心題「正文文章軌範評林」等 封面題「正續文章軌範評林」 又「藍田先生補訂」 版權所有 大版一郡玉堂／博文堂一梓行」 明治十七年十二月第三版」 奧付「寬政三年正月原版／明治八年十一月十七日版權免許／同十一年四月十日再版御届／同十一年五月廿一日出版／同十七年十一月二十日再版御届／同十七年十二月十六日出版」 又「出版人

大阪／岡田茂兵衛」他（他有奥付三丁）題簽題「正文章軌範評林」又「藍田／東龜年／補訂」印記「中島時軒／藏書之印」「中島藏本」「中島」「時習／齋」

精選唐宋千家聯珠詩格二十卷 宋于濟・蔡正孫編 正保三年吉野屋權兵衛印本 全三冊 1609-180

雙邊二十・四×十五・六 無界十行二十字 三魚尾小黑口 送返縱點

首大德三年王淵濟「聯珠詩格序（版心）」又有大德元年于濟序 次「精選唐宋千家聯珠詩格總目／番易默齋于濟德夫／建安蒙齋蔡正孫粹然一編集」 次「精選唐宋千家聯珠詩格卷之一／番易默齋于濟德夫／建安蒙齋蔡正孫粹然一編集」 以下至卷二十 版心題「聯珠詩格」 刊記（埋木）「正保三（丙／戊）弥生吉且／吉野屋權兵衛」（卷二十末丁裏） 印記「乾／坤」

九 尺牘詞命表啓時文之屬

滄溟先生尺牘三卷 明李攀龍撰 張所敬輯 潘煥宸校 田中良暢校 享保十五年江戸嵩山房須原屋新兵衛刊本 全一冊

2002-450

左右雙邊十九・〇×十二・六 有界九行十八字 單魚尾白口 眉注 送返縱點

首享保口口服（服部）元喬「重刻滄溟尺牘序」 次「滄溟先生尺牘卷上／吳淞張所敬長興輯／後學潘煥宸翊之校」 以下至卷下 次「享保十五年」田（田中）良暢「題滄溟尺牘尾」末丁裏曰「田中武助教定」 版心題「滄溟尺牘」 又「嵩山房梓」 刊記「享保十五年庚戌九月日／江都書肆嵩山房／須原屋新兵衛梓行」（跋末丁裏） 封面題「滄溟尺牘」 又「蘭陵先生考訂」「江都 書肆嵩山房梓」 題簽題「滄溟」尺牘 印記「多々良藏書」

新鐫增補校正寅幾熊先生尺牘雙魚九卷（卷一至四闕） 明熊寅幾輯 承應三年刊後印本 一冊 1704-330

單邊十九・六×十五・六 無界十行二十一字 雙花單魚尾小黑口 送返縱點
首「新鶴增補較正寅幾熊先生尺牘雙魚卷之五」 以下至卷八 次「繡梓尺牘雙魚附祭禮卷之九」 版心題「尺牘雙魚」 木記「承應三層孟秋吉旦」(卷九末丁裏) 印記「酉／谷」山口藏書

第六 小說類

二 章回小說之屬

紅樓夢詩 (封面) 一卷 清姜祺撰 清刊本 全四冊 19—269

左右雙邊十二・八×九・〇 有界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 無點

首道光四年姜祺「自序(版心)」 次「紅樓夢詩／蟬生初稿／蘭卿附批」 次凌承樞「自序(版心)」 次道光四年曹耀宗「序(版心)」 次「題詞(版心)」 次「紅樓夢百詠辭」(版心)「紅樓夢詞」 末有「附錄」 次道光三年曹耀宗「跋(版心)」 版心題「紅樓夢詩」 封面題「紅樓夢詩」 無印

松蔭軒稿 (封面) 一卷 清闕名撰 清刊本 全一冊 19—270

左右雙邊十二・八×九・〇 有界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 無點

首道光十七年楊慶之「紅樓新咏題辭」 次周澍「藥人說夢一則」 次「紅樓新咏」(「松蔭軒稿(版心)」) 次「冬夜紅樓新詞成湯賦兩斷句 萬緣山民」 版心題「松蔭軒稿」 封面題「松蔭軒稿」 無印

淮漢籍

經部

第三 書類

書雕題畧二卷（卷一闕）

中井積德撰 安政三年中島紀虎鈔本 一册 1701—279

無邊二十三・七×十六・〇（書形） 無界十二行十六字 無魚尾白口 句點

首「書雕題畧卷之下」末曰「安政三丙辰」又鈐有「時習」「紀虎」「文/炳」「寫/訥」無版心題 題簽題「書雕題」（書） 印記「紀/虎」「文/炳」「中島時軒/藏書之印」

尙書考六卷

闕名撰 中嶋益多鈔本 全一册 1901—1—1

左右雙邊十九・二×十三・〇 有界九行二十字 單魚尾白口 眉注 句點（朱）

首「尙書考」以下至卷六 卷六末曰「中嶋益多寫」無版心題 無印

尙書考二卷

岡南鳳撰 鈔本 全三册 1901—1—2

雙邊十八・四×十三・三 有界九行二十字注文小字 單魚尾白口 無點

首「序（版心）」次「尙書考 虞書/堯典 周陽岡南鳳（二重線抹消）」以下卷下 版心題「尙書考」 印記「鴉故」 書入「岡口山藏書」（第一册）「口雲亭白眼狂人」（第二册）

第四 詩類

詩經示蒙句解十八卷 中村之欽撰 享保五年刊天明八年大阪柏原屋嘉兵衛等印本 全十册 1603—187

單邊二十・〇×十三・九 無界八行十五字和語注解小字雙行三十字內外 單魚尾白口 傍訓 句返縱點

首享保三年增田謙之「詩經示蒙句解鼓」 次淳熙四年朱熹「詩經示蒙句解卷首／詩集傳序」 次「詩經示蒙句解卷

第一」 以下至卷十八 版心題「詩經句解」 奧付「享保五年庚子十二月原刻／天明八年戊申十一月購版」 又「大

坂書林 / 柏原屋嘉兵衛」等出版者全二氏 題簽題「詩經示蒙句解」 印記「紀／章」「中島時軒／藏書之印」

詩經示蒙句解十八卷 (卷二至十三闕) 中村之欽撰 安永九年京都循古堂印本 四册 3003—466

單邊二十・〇×十三・九 無界八行十五字和語注解小字雙行三十字內外 單魚尾白口 傍訓 句返縱點

首享保三年增田謙之「詩經示蒙句解鼓」 次淳熙四年朱熹「詩經示蒙句解卷首／詩集傳序」 次「詩經示蒙句解卷

第一」 以下至卷十八 版心題「詩經句解」 刊記「安永九年庚子春正月吉且／平安書肆循古堂求版」(卷十八末丁

裏) 封面題「詩經示蒙句解」 又「楊齋仲先生著述」 題簽題「詩經示蒙句解」(書) 印記「多々良藏書」

第六 春秋類

一 春秋左傳之屬

春秋左傳杜註纂疏六十卷 宇野成之撰 寬政六年江戸崇文堂前川六左衛門等刊本 全二十册 17—333—1

左右雙邊二十・一×十五・二 有界十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句返返點

首孔穎達「春秋序／國子祭酒上護軍曲阜縣開國子臣孔穎達奉／教撰」 次寬政三年宇(宇野)成之「春秋左傳杜註

纂疏／凡例」次「春秋左傳社註纂疏目錄」次「春秋左傳社註纂疏卷第一」以下至卷六十次「後序」版心題「春秋左傳社註纂疏」封面題「春秋左氏傳／社註纂疏」又「晉杜預註」「書舖一京師／東都／浪華一合壽刻」與付「寬政六（甲／寅）歲／孟春穀旦新鐫」又「三部／書肆 東都 前川六左衛門」等出版者全十氏 題簽題「春秋左氏傳纂疏」印記「（西／谷）山口藏書」

春秋左氏傳國字辨三十卷 加藤公遠撰 江戸期大阪伊丹屋善兵衛等後印本 全十五册 1703—339

單邊二十一・〇×十四・六 有界九行十八字相當和語注解小字雙行三十六字 單魚尾白口 無點

首文化八年大霍定香「左傳國字辨序」次「春秋左傳集解序」次藤（加藤）公遠「自序（版心）」次「後序」次「春秋左傳國字辨卷一上／尾張 加藤公遠正菴書」以下至卷三十 版心題「左傳國字辨」與付「發行書林大坂 伊丹屋善兵衛」等出版者全十氏 題簽題「春秋左傳國字辨」印記「多々良藏書」

左傳春秋難題畧十二卷 中井積徳撰 鈔本 全六册 1801—1—6

無邊二十三・五×十六・二（書形） 無界十行十九字小字雙行 有圖 無魚尾白口 句點（朱）

首「上卷目錄」次「左氏難題例言」次「左傳春秋難題畧卷之上 据杜氏集解」以下至卷十二 次「杜氏後序」無版心題 題簽題「難題」（書） 印記「海棠／窩」

春秋左傳考義五卷 關名撰 鈔本 全四册 1901—1—4

左右雙邊十八・四×十一・一 有界九行二十字相當 單魚尾白口 句點

首「春秋左傳考義卷之一」以下至卷五 無版心題 無印

評註東萊博議六卷 阪谷素撰 明治十二年東京坂上半七等刊本 全六册 1704—332

雙邊（十八・〇、十四・七）×十一・九（兩層） 有界十一行二十字 單魚尾白口 傍點 句送返點

首明治十二年川田剛「評註東萊博議序」次明治十二年阪谷素「評註東萊博議例言」次「評註東萊博議權氏例言」

次道光十八年羅世瑛「評註東萊博議羅氏跋」次乾隆五十年紀昀等「欽定四庫全書提要」次「東萊先生傳畧」次
乾道五年呂祖謙「東萊自序」次「東萊博議目錄」次「評註東萊博議卷一／清錢唐羅世瑛校本／日本古備阪谷素
評註訓點」以下至卷六卷六末有阪谷素謙語次明治十二年細川潤「書評註東萊博議後」次明治十二年三島毅
「評註東萊博議跋」版心題「東萊先生左氏博議」封面題「評註東萊博議」又「清羅世瑛校本／日本阪谷素評註
訓點」(明治十二年／五月六日)版權免許一汎愛堂／文玉園一梓 奧付「明治十二年五月六日版權免許」又「出
版人 東京／坂上半七」等出版者全十八氏他 題簽題「評註東萊博議」又「阪谷／素／評註」 無印

同 全六册 文 G24

無印

左傳鈔四卷 竹添進一郎編 竹添利鎌點 明治十七年奎文堂高木怡莊刊本 歷代古文鈔之一 四册 文 463 G23(卷二以下)
雙邊(二十二・七、十八・八)×十四・〇(兩層) 無界九行二十五字注文小字雙行 單魚尾白口 傍注點 句返
點

首明治十七年竹添利鎌「歷代古文鈔序」次「評／註」歷代古文鈔／竹添井井居士鈔錄 竹添利鎌訓點／左傳鈔第
一集 以下至卷四 各卷前有目錄 卷一目錄末有明治十七年奎文堂主人識語 末有「奎文堂藏版書目」 版心題
「左傳」 封面題「評／註」歷代古文鈔」又「井、竹添先生鈔錄(第壹集／左傳鈔四册)」左傳鈔四册 國語鈔
一册 史記鈔五册／漢書鈔四册 八家鈔十册 歸餘鈔四册 別封面題「左傳鈔」又「辨理公使正五位勳四等竹添
進一郎先生鈔錄校正／竹添利鎌氏訓點」明治十七年九月開雕 奧付「明治十七年五月十日版權免許」又「出版
人 高木怡莊」「奎文堂藏版」 題簽題「歷代古文鈔」又「評／註」

第七 四書類

一 論語之屬

論語四卷

溪世尊撰 嘉永六年刊明治東京惠比壽屋庄七等後印經典餘師本 全四冊 文 612、文 338 (卷二)

單邊 (十五・四、十一・八) × 十・五 (兩層) 有界七行十三字和語注解小字雙行二十七字內外 單魚尾白口 返

點

首「論語／朱熹集註序說」 次「論語卷之一」 以下至卷四 版心題「經典餘師」 封面題「論語餘師」 又「四書

講釋之內 全四冊」 「東都 文昇堂發兌」 奧付「嘉永六 (癸／丑) 季春發行」 又「東京 惠比壽屋庄三郎」 等全

十三氏 題簽題「論語餘師」 無印

論語徵集覽二十卷附一卷 (卷一、二、四、六至十二、十四至十七、十九以下闕)

魏何晏集解 宋朱熹集註 伊藤惟楨古

義 荻生雙松徵 松平賴寬輯 江戸期刊本 板狀四冊 2009—451

單邊 (二十三・二、十九・一) × 十四・九 (兩層) 有界十行十九字注文小字雙行 雙魚尾白口

首「論語徵集覽卷之三」 (第一丁板狀卷頭不明) 以下至卷十八 版心題「集覽」 又「鶴濤閣」 題簽題「論語徵集

覽」 無印

論語語由二十卷 (卷一至四闕)

龜井魯撰 龜井昱校 鈔本 三冊 1902—1—7

單邊十八・八 × 十二・二 有界十行二十字 單白魚尾白口 句點

首「論語語由卷之五」 以下至卷二十 無版心題 版心下部曰「蘭雪堂叢書」 題簽題「語由」 (書) 無印 書

入「海棠窩藏」

論語十卷 (卷三至六闕)

家田虎註 天明四年刊文政三年江戸嵩山房小林新兵衛刊本 三冊 19—1—8

雙邊二十・〇×十四・〇 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返點

首安永五年冢田虎「註論語序」又有天明四年冢田虎後序 次文政三年冢田虎「改刻論語註本題言」 次「論語卷之

一／日本尾張督學信濃冢田虎註」 以下至卷十 末有「雄風館著書目錄」 版心題「論語」又「雄風館」 刊記「冢

田多門著／安永九年庚子十一月逃成／天明四年甲辰三月初上木／文政三年庚辰春校正改刻／江都書肆嵩山房／小

林新兵衛發行」(卷十末丁裏) 封面題「冢註論語」又「(改／正)」 「冢田多門述」 「東都書肆 嵩山房梓」 題簽

題「冢註論語」又「改正」 無印

論語考文一卷孟子考文一卷 猪飼彦博撰 鈔本 全一册 1503—110

無邊二十五・〇×十七・〇(書形) 無界九行二十字 無魚尾白口 無點

首「論語考文／近江後學豬飼彦博著」 次「孟子考文／近江後學豬飼彦博著」 無版心題 印記「中島時軒／藏書

之印」 「紀／虎」 「文／炳」 「時習」

二 孟子之屬

孟子二卷(卷上闕) 本間快淨註 明治二十二年群馬本間快淨排印重改四書傍注零本 全二册 16—267

十六・六×十二・〇(書形) 無界八行二十字 無魚尾白口 傍注 送返點

首「孟子／朱熹集註序說」 次「孟子卷之下／朱熹集註」 版心題「孟子」 刊記「明治二十二年／註者本間快淨

／成立舎支店印刷」(卷下末丁裏) 封面題「四書傍注」又「三千部之内」 「後藤點」 「和州豐山學侶／(註者／施

與者) 本間快淨」 奥付「明治廿二年十二月一日印刷／明治廿二年十二月五日出生」又「(註者／發行者) 本間快

淨」他 題簽題「四書傍注」又「孟子」 無印

孟子朱熹集註四卷 溪世尊撰 明治十七年大阪豐田宇左衛門等銅版經典餘師本 全四册 1702-1805

雙邊(十四・八・十・七)×八・九(兩層) 有界十行十八字和語注解小字雙行三十五字內外 有圖 單魚尾白口 送返縱點

首「孟子朱熹集註」(末題「孟子卷之一」) 以下至卷四 版心題「孟子」 奧付「明治八年十二月八日版權免許／同十七年六月十日再版御届／同十七年十二月刻成出版」又「出版人 豐田宇左衛門」等全出版者十八氏他 題簽題「經典餘師」 無印

三 四書之屬

〔中庸摘句〕一卷 中島損編 明治十八年中島損鈔本 全一册 1601-G

無邊二十八・一×二十・九(書形) 無界十五行二十一字內外注文小字雙行 無魚尾白口 眉注 傍點(朱)

首「序」 次淳熙十六年朱熹「中庸章句序」 次「中庸」末曰「明治四辛未正月拾有六日錄於時習齋之下／皇國僻海之遺民紀損益夫甫撰／同十八年謄寫」 無版心題 表紙曰「合本全／中島損坐右書／中庸摘句三册上卷」又題名下部書入「中下卷」 無印

〔四書章句集註抄〕 關名撰 寛文九年八尾甚四郎友春等印本 全三十八册 文 G26、1205-125 (論卷十一至十九)、文

616 (孟子)

大學章句抄二卷

中庸章句抄二卷

論語集註抄二十卷

孟子集註抄十四卷

雙邊二十・一×十五・四 無界七行十二字和語注解小字雙行二十字內外 雙花魚尾上小黑口下白口 眉注 無點

首〔大學章句抄卷之上〕(第一至二丁闕) 以下卷下 次「子思伯之傳紀」 次「中庸章句序之抄」 次「中庸章句抄卷第一」 以下卷下 次「論語集註鈔卷之一抄」 以下至卷二十 次「孟子集註鈔卷之一」 以下至卷十四

版心題「大學抄」等 刊記(埋木)「寛文九己酉年/正月吉辰」「書堂一武村市兵衛昌常/村上勘兵衛元信/山本平左衛門常知/八尾甚四郎友春」(卷十四末丁裏) 無印 孟子表紙題簽部朱書「四書集註抄(孟子/梁惠王上)」等

重改四書集註俚言鈔 毛利瑚珀撰 正德五年京都并簡屋善助刊本 全五十册 文 628 (學) 639 (庸) 文 637 (論) 文 615

(五)

重改大學章句俚言鈔五卷

重改中庸章句俚言鈔五卷

重改論語集註俚言鈔二十卷

重改孟子集註俚言鈔二十卷

單邊二十・二×十六・〇 無界九行相當二十一字和語注解小字雙行字數不定 雙魚尾上黑口下白口 句送返縱點

首「重改大學章句俚言鈔卷之一」 以下至卷五 次「重改中庸章句俚言鈔卷之一」 以下至卷五 次「重改論語集註俚言鈔卷之一」 以下至卷二十 次「重改孟子集註俚言鈔卷之一」 以下至卷二十 版心題「重改俚言鈔」又「御免」 刊記「京島丸通二條下町/并簡屋善助(板/行)」(大學中庸孟子各末卷末丁裏) 又「神洛 毛利虛白堂藏板」

(論語卷二十末丁裏) 封面題「重改大學章句俚言鈔」等(論語封面題「重改四書集註俚言鈔」) 又「正德第五(乙

/未) 徂暑穀旦」「神維 毛利貞齋述」 題簽題「(重改/新添) 大學章句俚言鈔」等 無印 書入「栗師寺氏」「栗

師寺藏書」(孟子)

同版（大學章句闕） 正德五年京都小野善助刊大阪秋田屋太右衛門等後印本 十二册原裝三十五册 19—244—247

重改中庸章句但言鈔五卷（卷一至三闕）

重改論語集註但言鈔二十卷（卷一至三闕）

重改孟子集註但言鈔二十卷

刊記「京島丸通二條下ル町／小野善助（藏／板）」（孟子、中庸各末卷末了裏）又「神洛 毛利虛白堂藏板」（論語卷

二十末了裏） 奥付「發行書肆 大阪 秋田屋太右衛門」等全十二氏 無印

四書示蒙句解二十八卷（卷一至三、十三以下闕） 中村之欽撰 江戸期刊本 五册 文586

單邊二十一・三×十五・二 無界八行十五字相當和語注解小字雙行字數不定 單魚尾白口 句送縱點

首「四書示蒙句解卷三論語第一」 次「論語」（版心「論語句解卷一」） 次「四書示蒙句解卷四論語第二」 以下

至卷十二 版心題「論語句解」 題答題「論語示蒙句解」 印記「林」

第八 孝經類

孝經一卷 谷世尊餘師 江戸期鈔本 全一册 文492B

無邊二十・五×十三・〇（書形） 無界十二行十九字和語注解小字三十字 句送返縱（朱）點

首「孝經」末曰「寅仲春寫之」 無版心題 題答題「孝經餘師」（書） 印記「□□／自□」「毛印／高謙」「字／

伯光」

孝經一卷 漢孔安國傳 太宰純音 片山世璠標註 享保十七年刊文化十二年江戸嵩山房小林新兵衛重刊本 全一册 文593

雙邊（二三・七・十九・七）×十三・五（兩層） 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返縱四聲點

首明和九年山(片山)世璠「標註古文孝經序」又有片山世璠〔序〕次享保十六年太宰純「重刻古文孝經序」次弘安國「古文孝經序／弘安國」次「孝經／漢魯人孔安國傳／日本信陽太宰純音一後學上毛山世璠標註」版心題「孝經」又「紫芝園」封面題「古文孝經孔傳」又「春臺先生音 千里必究」「兼山先生標註 嵩山房梓」奧付「原本享保十七年壬子仲冬朔旦」「文化十二年乙亥三月再刻」「書肆嵩山房小林新兵衛梓」他 題簽題「□□」(虫損)又「再刻」印記「□以/自□」

孝經一卷 漢孔安國傳 太宰純音 片山世璠校 享保十七年刊明治十六年東京嵩山房小林新兵衛重刊六刻本 全一册 文
594

雙邊(二三・六、十九・六)×十三・六(兩層) 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返縱四聲點
首明和九年山(片山)世璠「標註古文孝經序」又有片山世璠〔序〕次享保十六年太宰純「重刻古文孝經序」次弘安國「古文孝經序／弘安國」次「孝經／漢魯人孔安國傳／日本信陽太宰純音一後學上毛山世璠標註」版心題「孝經」又「紫芝園」封面題「古文孝經孔傳」又「春臺先生音 千里必究」「兼山先生標註 嵩山房梓」奧付「享保十七年八月原版刻成／明治九年二月十九日版權免許／明治十六年五月十一日六刻御屈／同年六月六刻刻成」「嵩山房版主小林新兵衛」他 題簽題「古文孝經標註」又「六刻」無印

〔孝經摘句〕一卷 中島虎綱 慶應元年中島虎鈔本 全一册 1602—82
無邊二十五・二×十七・四(書) 無界九行相當二十字注文小字雙行 無魚尾白口 句送返縱點
首「孝經摘句總論」下部朱書「知不足齋叢書」末曰「慶應紀元乙丑秋八月中島虎子虎述」次「孝經」(末題「孝經摘句」) 無版心題 書入「冢田孝經」

明治新註古文孝經校本一卷 漢孔安國傳 關德集註 明治十六年大阪中金堂刊本 全一册 坂本10
雙邊(二十一・二、十九・四)×十三・七(兩層) 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返點

首弘安國「古文孝經序／弘安國」次「明治／新註」古文孝經校本／丹波後學關德士順集註」版心題「明治／新註」古文孝經」封面題「明治／新註」古文孝經校本」又「漢孔安國傳／日本遠軒關德集註」「大阪書肆 中金堂梓」奥付「明治十六年一月九日御届／全年一月出版」以下破損出版者名等判読不能 題簽題「明治／新註」古文孝經校本」又「關德集註」印記「坂本／藏書」

同版（増忠經集註詳解一卷）明治十六年刊大阪吉岡平助後印本 全一册原裝二册 1504—1399

封面題「明治／新註」古文孝經校本」又「漢孔安國傳／日本遠軒關德集註」「大阪書肆 寶文軒梓」奥付「明治十六年一月九日御届／全年一月出版」又「出版人 吉岡平助」他 無印

第九 諸經總義類

一 諸經總義之屬

七經雕題畧十九卷（書經卷下存） 中井積徳撰 鈔本 一册 1901—1—6

無邊十九・七×十三・一（書形） 無界九行二十字注文小字雙行 無魚尾白口 眉注 句點（朱）

首「七經雕題畧卷二之二 書之下」次「雕題附言」次「尙書古今文四家獨伏生屢其眞餘並僞撰」 無版心題

題簽題「書經雕題」（書） 印記「子／玉」

第十 小學類

三 各體字書之屬

三體千字文一卷 梁周興嗣次韻 市河三亥書 文化十四年刊江戶青藜閣須原屋伊八刊陰刻本 全一册 文61

無邊二十七・六×十六・六(書形) 有界四行八字 無魚尾白口 無點

首「楷書千字文 米庵/教員外散騎侍郎/周興嗣次韻」次文化十四年河(市河)三亥(職語) 無版心題 封面
題「三體千字文」又「米莽先生」「青藜閣藏版」「文化丁丑仲冬新鑄」末有須原屋伊八「米菴先生墨本青藜閣發行

書目」 印記「雀山/之印」「泰/□□」

三字經摘句一卷 中島虎編 文久二年中島虎鈔本 全一册 1603—94

無邊二十五・二×十七・三(書形) 無界行數不定二十一字內外和語注解小字雙行不定 無魚尾白口 句點

首「三字經摘句 中島虎子虎述」首題上部曰「宋王應麟/厚伯著」末曰「文久第二壬戌冬十有一月下澆書時習齋
之/東窓島虎文炳」 無版心題 無印

增補註解詩韻含英十八卷增異同辨 清劉文蔚輯 谷喬增補註解 異同辨 清仁以治・蔡應襄編 明治十二年大阪此村彦助
等銅版本 全四册 19—1—1—2

雙邊(十・五・八・二)×五・五(兩層) 有界八行十五字相當注文小字雙行 有圖 單魚尾白口 送返點

首乾隆五十八年裘師賦「序(版心)」次乾隆二十三年劉文蔚「例言五則」次「詩韻含英目錄」次明治十二年

谷喬「附言」次「增補/註解」詩韻含英卷一/山陰劉文蔚豹君輯/上平聲 日本谷喬增補編輯「(下層)」詩韻異

同辨/南昌彭元瑞原本/蕭山(仁)以治/蔡應襄「同輯」(上層)第一丁匡廓外曰「大阪響泉堂銅刻」以下至卷十八
卷四(第一册)末有此村庄藏「新發兌畧書目」 版心題「詩韻含英」 封面題「詩韻含英異同辨」又「增補註解」

「谷喬編輯」「此邨」 奧付「明治十二年/三月三日/版權免許」「明治十二年/七月/出版發兌」(第一册末丁表上

層)「出版人 大阪：／此村彦助」等出版者全十二氏他(同前下層) 題簽題「詩韻含英異同辨」又「增補／註解」
「谷喬編輯」 無印 書入「共三四卷 中島彥原藏」
「明治十三年冬十二月浪華ニ於テ購焉／南豐佐伯中島彥原藏／全四册」

史部

第二 編年類

一 通紀之屬

通鑑肇要摘句三卷 中島損編 鈔本 全二册 1502—96, 99

單邊十八・二×十二・四 有界十一行十七字內外注文小字雙行 無魚尾白口 送返點

首「通鑑肇要摘句上卷時軒中島紀損選」 次「通鑑肇要摘句上中卷」 次「通鑑肇要摘句下卷」 無版心題 無印

第五 別史類

增補元明史略四卷 後藤世鈞編 山本正臣增補 萬延元年京都葦屋孫兵衛重刊本 全四册 1501—09

單邊(十九・五、十八・〇)×十四・四(兩層) 有界十一行二十二字注文小字雙行 無魚尾白口 句送返縱點

「首享和三年源(村上)勳」增補元明史略紋」 次寶曆元年越(名越)克敏「元明史略序」 次寶曆元年後藤世鈞「舊

序」次「增補元明史略卷之一／日本讀岐後藤世鈞編次／平安藤原正臣增補」以下至卷四 次實曆元年藤原（中村）明遠「跋元明史略後」 次享和元年巖垣彥明「元明史畧補跋」 版心題「（增／補）元明史略」 封面題「（增／補）元明史略」又「芝山後藤先生編次／清溪山本先生增補」「皇都五車樓發行」 奥付「萬延庚申季秋三刻」「京都書肆／菱屋孫兵衛」 題簽題「增補元明史略」 印記「（西／谷）山口藏書」

增補元明史略四卷 後藤世鈞編 山本正臣增補 岩垣信成標記 明治八年京都五車樓藤井孫兵衛刊本 全四冊 1702—

304

單邊（十四・六、十二・五）×十・二（兩層） 有界九行十八字注文小字雙行 無魚尾白口 眉注 句送返點

首享和三年源（村上）勳「增補元明史略跋」 次實曆元年越（名越）克敏「元明史略序」 次實曆元年後藤世鈞「元

明史略序（版心）」 次「增補元明史略卷之一／日本一讀岐後藤世鈞編次／平安藤原正臣增補」（下層）「平安巖垣／

其暉校訂／標記」（上層） 以下至卷四 次實曆元年藤原（中村）明遠「跋元明史略後」 次享和元年巖垣彥明「元

明史畧補跋」 版心題「標記增補元明史略」 封面題「元明史略」又「芝山後藤先生編次／清溪山本先生增補／諱

亭岩垣先生標記」 明治八年十一月十四日／版權免許一五車樓梓」 奥付「明治三年庚午四月官許出版／同八年十一

月十四日版權免許」 出版人 京都／藤井孫兵衛」 題簽題「（標記／增補）元明史略」 無印

增補元明史略四卷（卷一、四闕） 後藤世鈞編 山本正臣增補 奥野精一標記 明治期刊本 二冊 19—306

單邊（二十一・六、十七・八）×十四・二（兩層） 有界十一行二十二字注文小字雙行 無魚尾白口 眉注 句送返點

首「增補元明史略卷之二／日本讀岐後藤世鈞編次／平安藤原正臣增補」（下層）「山城伏水／奥野精一標記」（上層）

以下卷三 版心題「標記增補元明史略」 題簽題「增補元明史略」又「奥野／精一／標注」 印記「中島時軒／藏

書之印」 〔紀／章〕

元明史略摘要一卷 闕名編 明治十二年鈔本 全一册 1602—83

左右雙邊十七・九×十二・四 有界十行十七字內外和語注解小字雙行 無魚尾白口 無點

首「元明史略／第一卷」 無版心題 表紙曰「元明史略摘要」又「明治十二年」他 印記「中島時軒／藏書之印」

〔中島〕〔紀〕〔章〕

龍頭十八史略校本七卷 五十川左武郎講受 高階英吉纂註 明治二十三年大阪宋榮堂田中太右衛門等刊本 全七册 1604

— 201 —

單邊(二十二・二、二十一・二、十七・七)×十四・五(三層) 有界十二行二十三字注文小字雙行 有圖 單魚

尾白口 句送返綴點

首齋念成〔題字〕 次洪武五年陳股「十八史略序」 次「凡例」 次「龍頭十八史略校本目錄」 次「龍頭十八史

略校本卷之一／元廬陵曾先之綱次／日本備後五十川左武郎講受／日本攝津高階英吉纂註」 版心題「龍頭十八史略

校本」 封面題「龍頭十八史略校本」又「元廬陵曾先之綱次／日本五十川左武郎講受／日本攝津高階英吉纂註」

〔中川玉淺堂／田中宋榮堂一〇梓〕 奧付「明治二十三年四月廿五日印刷／同二十三年四月三十日出版」又「發行

兼／印刷者」大阪／田中太右衛門」等出版者全二氏他 題簽題「龍頭十八史略校本」又「五十川左武郎講受／

日高階英吉纂註」 印記「芦刈／藏書」 書入「鶴善李舍官／芦刈謙策」(第一册表紙)「明治廿八年九月書之／主

人／芦刈謙策／明治廿八年九月／所持者／芦刈氏」「芦刈」(第一册裏表紙)

第九 傳記類

九 記言記事之屬

宋八朝名臣言行錄輯釋前集二卷後集二卷 近藤正隆撰 文政五年京都風月庄左衛門等刊本 全四册 1604—1606 (前集)・1604—1607 (後集)

雙邊十八・二×十四・一 有界十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 送返綴點

首文政二年清水正德「敍」 次文政元年近藤正隆「八朝名臣言行錄輯釋序說」 次「宋八朝名臣言行錄前集輯釋卷一／東都近藤正隆著」 以下卷二 次「宋八朝名臣言行錄後集輯釋卷一／東都近藤正隆著」 以下卷二 次「宋八朝名臣言行錄補闕」 版心題「言行錄前集輯釋」等 奥付「文政五季午冬刻成」「京都書林／風月庄左衛門」等出版者全二氏 題簽題「言行錄輯釋」又「前集」等 無印

增補宋名臣言行錄前集定釋十卷首一卷 (卷七至十闕) 米良慶撰 奥並繼校 明治中觀水堂刊本 五册 625

雙邊 (十九・三、十五・六)×十三・二 有界十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 送返綴點

首明治十二年村正直「宋名臣言行錄定釋序」 次明治十二年岡松辰「序」 次明治九年米石操 (米良慶)「定釋敍」 次觀水堂主人「題言」 又有明治十年石操 (米良慶) 識語 次朱熹「原序」 次「舊序 (版心)」 次「增補宋名臣言行錄前集定釋總目／宋紫陽晦菴先生朱熹原輯／太平老圃李銜校／明婁東張采評／日本後豐米良石操定釋／同前豐奥並繼考訂」 次「宋名臣言行錄書籍考」 次「宋名臣言行錄職官考」 次庚申 (萬延元年?) 石操 (米良慶)「言行錄諸公年表序」 次庚申 (萬延元年?) 石操 (米良慶)「諫令表序」 次「增補宋名臣言行錄前集定釋卷之一」 以下至卷六 無版心題 版心下部曰「觀水堂藏」 封面題「宋錄定釋」又「帆足文蘭先生評語／米良石操編纂」「觀水堂藏」 題簽題「增補宋名臣言行錄前集定釋」 無印

宋名臣言行錄後集校註 (存卷三、五至七) 關名撰 鈔本 一册 1602—97

無邊二十五・〇×十七・〇 (書形) 無界十行二十字注文小字雙行 無魚尾白口 無點

首「宋名臣言行錄後集校註卷之三」 以下卷五至卷七 卷五前有副葉曰「中島北山藏書」又「宋名臣言行錄後集註脚五六七合本」 無版心題 無印

宋名臣言行錄〔語釋〕三卷 中島虎編 鈔本 全一冊 1702—302

無邊二十三・六×十五・六（書形） 無界十行二十字注文小字雙行 無魚尾白口 句點

首「宋名臣言行錄／中島虎編次」（末題「宋名臣言行錄前集」） 次「宋名臣言行錄後集」 次「拾遺」 無版心題 無印

第十二 職官類

一 官箴之屬

牧民忠告解二卷 樋口好古撰 杉浦邦古校 尾州永樂屋東四郎等後印本 全一冊 1603—200

單邊十八・四×十三・二 無界十行二十字和語注解 單魚尾白口 句送返點

首至元四年彭炳「牧民忠告解序（版心）」 次天明五年樋口好古「牧民忠告解序」 次天明六年大家長幹「牧民忠告解序」 次「牧民忠告解卷之上／尾張一樋口好古撰／杉浦邦古校」 以下卷下 次至元四年金克一「牧民忠告解跋（版心）」 次天明六年杉浦邦古「跋」 末有「尾陽東壁堂製本畧目錄」 版心題「牧民忠告解」 封面題「牧民忠告解」 奧付「發行書林 尾州／永樂屋東四郎」等出版者全八氏 題簽題「牧民忠告解」（書） 「中島／損印」

第十三 政書類

八 法令之屬

明律國字解十六卷 荻生雙松撰 江戸期四文樓活字印本 全八册 文 236

單邊十四・四×十・三 有界和文十二行二十三字 單魚尾白口 無點

首「明律國字解卷之一目錄」次「明律國字解卷之一／徂徠物茂卿著」以下至卷十六 各卷前有各卷目錄 版心題「明律國字解」封面題「明律國字解」又「徂徠先生著」「四文樓活版」題簽題「明律國字解」印記「多々良藏書」

子部

第二 儒家類

一 議論經濟之屬

孔子家語合注諺解十卷（卷五至八闕） 太宰純増注 千葉玄之標箋 冢田虎注 高田彪諺解 江戸期江戸嵩山房小林新兵衛等刊江戸岡田屋嘉七等後印本 三册 1603—199（卷一至四）、19—371（卷九、十）

單邊十八・五×十三・六 有界十一行二十四字相當和語注解小字雙行四十字以上 單魚尾白口 句送返四聲點
首寛政五年高田彪「孔子家語合注諺解序」次「孔子家語序諺解／魏王肅子雍撰／日本太宰純増注 千葉玄之標箋

／東都西學高田彪周御合注諺解」次「反切字例（版心）」次「孔子家語合注諺解第一／魏王肅子雍注／日本太宰純増注 千葉玄之標箋／冢田叔鑾注／東都西學高田彪周御合注諺解」以下至卷四、卷九、十 末有「高田彪識語」版心題「孔子家語合注諺解」又「嵩山房」刊記「京都二條通書肆／風月庄左衛門／江都日本橋書肆／嵩山房小林新兵衛梓」（卷十末丁裏）封面題「孔子家語國字解」又「魏王肅注／日本春臺先生増注一鏡湖先生述」「日本芸閣先生標箋／同大峯先生注一嵩山房梓」奥付「書肆 江戸／岡田屋嘉七」等出版者全六氏 題答題「孔子家語國字解」無印

孔子家語摘句一卷 魏王肅注 太宰純増注 千葉玄之標箋 岡田白駒補注 中島損摘句 慶應四年中島損鈔本 全一冊

1502—104

單邊十七・九×十二・四 有界十行十八字内外和語注解小字雙行字數不定 單魚尾白口 返點

首「孔子家語摘句（表紙）」末曰「右三十三年在人曆四月降筆五月止筆」次「孔子家語」末曰「右慶應四戊辰九月九九夜講訖」無版心題 表紙曰「孔子家語摘句 完」又「時軒著」他又裏曰「魏王肅子雍注／太宰純増注／千葉玄之標箋」「日本西播岡白駒補注」無印

劉向說苑纂註二十卷 關嘉撰 尾州永樂屋東四郎等刊同後印本 全十冊 文 161

單邊（十八・五・十五・三）×十四・一（兩層） 有界十行十九字注文小字雙行 單魚尾白口 送返綴點
首寬政六年紀（細井）德民「說苑纂註序」次嘉靖二十六年何良俊「說苑新序序」次曾鞏「說苑序」次寬政五年岡田年關嘉「提要」次「劉向說苑纂註卷第一／明新安程榮校／日本尾張關嘉纂註」以下至卷二十 次寬政五年岡田挺之「說苑纂註」末有「尾陽東壁堂製本畧目錄」末曰「永樂屋東四郎藏板」版心題「說苑纂註」刊記「發行書肆／京都二條通衣櫛角風月庄左衛門／大坂心齋橋筋北久太郎町河内屋喜兵衛／名古屋本町通七丁目永樂屋東四郎／江戸今川通本銀町二丁目同出店」（跋末丁裏）封面題「劉向說苑」又「尾張關嘉纂註」「興藝館藏」奥付「發

行書肆 尾州名古屋永樂屋東四郎」等出版者全十三氏 無印

二 性理之屬

近思錄示蒙句解十三卷（卷十二闕） 中村之欽撰 江戸期大阪河内墨源七郎等後印本 五册 1603—1398

單邊二十一・四×十五・四 無界八行十六字和語注解小字雙行三十二字 無魚尾白口 句送返縱點

首「近思錄示蒙句解卷首／朱子後序」末曰「五月五日朱熹謹識」又有順熙三年呂祖謙「呂氏後序」次「近思錄卷之一」次「近思錄示蒙句解卷之二上」以下至卷十三 版心題「近思錄句解」 奥付「發行書肆 大坂：河内墨源七郎」等出版者全十氏 題簽題「近思錄示蒙句解」 印記「中島時軒／藏書之印」「時習」

四 家訓勸學鄉約之屬

靖獻遺言八卷 淺見安正編 慶應元年京都風月堂庄左衛門等刊本 全三册 1702—306

單邊十四・五×十・六 有界九行十八字注文小字雙行 單魚尾白口 送返縱點

首「靖獻遺言目錄」次「靖獻遺言卷之一」以下至卷八 次淺見安正「書靖獻遺言後」 版心題「靖獻遺言」 封面題「靖獻遺言」又「慶應紀元乙丑新刻」「京師 風月堂梓」 奥付「慶應紀元乙丑新刻」「発行書林 京風月堂庄左衛門梓」等出版者全十氏 題簽題「靖獻遺言」 印記「中島時軒／藏書之印」「時習」「時習」(小)、「紀／虎」「文／炳」 書入「慶應二丙寅冬十一月下浣／時習館主人紀虎句讀」(書後末)

小學句讀纂疏十卷 竹田定信編 天保九年江戸和泉墨古兵衛等刊本 全四册原裝十一册 17—269

單邊二十・五×十四・〇 有界九行二十一字注文小字雙行 單魚尾白口 送返經點

首享保二年三宅緝明「改正小學備考序」 次正德五年松岡玄達「小學集疏序」 次「小學句讀纂疏首卷／益軒貝原

先生鑒定／竹田定直編次／凡例」末曰「正德甲午仲夏筑前州後學竹田定夫識」又有竹田定夫「識語」 次「小學書

綱領」 次成化九年陳選「小學句讀序」 次淳熙十四年晦菴（朱熹）「小學書題」 次「小學題辭」 次「小學句讀

纂疏卷之一」 以下至卷十 次天保八年竹田定夫「跋（版心）」 版心題「小學集疏」 刊記（印）「筑前藩／修猷

館／圖書記」（末册末丁裏） 封面題「小學句讀纂疏」 又「益軒貝原先生鑒定／春菴竹田先生綱次」東都 書林名

山閣發兌「天保九年戊戌夏新鐫」 奧付「天保九年戊戌夏六月」書林 江戸和泉屋吉兵衛」等出版者全七氏 題

簽題「小學句讀纂疏」 印記「中島時軒／藏書之印」「紀／章」「紀／虎」「文／炳」

第六 醫家類

傷寒論輯義七卷 多紀元簡撰 文政五年江戸英大助等刊本 全十册 1603—129

單邊十八・四×十三・一 有界十行二十三字 單魚尾白口 句返點

首享和元年丹波（多紀）元簡「傷寒論輯義序」 次「傷寒論輯義」 次寬政十三年丹波元簡「傷寒論綜概」 次「傷

寒卒病論集」 次「傷寒論輯義卷一／東都丹波元簡慶夫學」 以下至卷七 次文政五年元堅（多紀元堅）「跋（版心）」

末有「醫學館御藏板」 又有「江戸本石町十軒店萬笈堂英平吉郎藏版醫書目錄」 版心題「傷寒論輯義」 又「聿修堂

藏版」 封面題「傷寒論輯義」 又「樸憲多紀先生著」「文政壬午初夏新刊」 奧付「文政五年歲在壬午午夏四月刻成」

又「東都書肆 英大助」等出版者全二氏 印記「芦菴／藏書」

傷寒論述義五卷 多紀元堅撰 天保十五年江戸英屋大助刊英屋文藏等後印本 全一册原裝二册 1603—128

單邊十七・六×十二・七 有界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句返點

首文政十年丹波(多紀)元堅「傷寒論述義題辭」次天保九年「傷寒論述義目錄」次「傷寒論述義卷第一」丹波

元堅學」以下至卷五 末曰「弟子邨田精一中玄校」次嘉永四年元堅(多紀元堅)「傷寒論述義補」又有嘉永四年

稻葉元照識語 末有萬笈堂英平古「醫學館御藏板」又有「江戸本石町十軒店萬笈堂英平古郎藏版醫書目錄」版心題

「傷寒論述義」又「存誠藥室叢書」刊記「天保戊戌歲審正癸卯歲開雕」(目錄末) 封面題「傷寒論述義」又「天

保癸卯鑄」「存誠藥室叢書」 奧付「天保十有五年/甲辰正月刻成」又「書肆 江戸/萬笈堂/英屋大助」「三都發

行書肆 江戸英屋文藏」等出版者全十四氏 印記「芦苴/藏書」

本草綱目啓蒙十四卷 小野職博口授 岡邨春益錄 小野職孝校 享和三年刊江戸須原屋善五郎等後印本 全十册 15-

268

單邊十七・八×十三・〇 有界十一行二十一字和語注解小字雙行 無魚尾白口 傍注國字 送返點

首享和二年丹波(多紀)元簡「本草綱目啓蒙序」次「本草綱目啓蒙卷一水部目錄」次「本草綱目啓蒙卷之一」

蘭山小野先生口授一門人岡邨春益聖與錄/孫小野職孝士德校閱 以下至卷十四 各卷前有目錄 版心題「本草啓

蒙」又「衆芳軒藏」 封面題「本草綱目啓蒙」又「蘭山先生口授」「板貯衆芳/軒之書藏」「享和三載癸亥春二月雕

刻」 奧付「發兌書輔 東都/須原屋善五郎」等出版者全二氏他 無印

第十一 類書類

一 彙考之屬

標題徐狀元補注蒙求校本三卷 岡田白駒箋注 佐々木玷標疏 安政五年大阪文金堂(河内屋太助)等刊本 全三册 1608

—192

單邊(二十四・四、十七・九)×十四・六(兩層) 有界十二行二十二字注文小字雙行 有圖 單魚尾白口 眉注
句送返縱點

首天寶五年奈良「薦蒙求表 饒州刺史奈良上表」上層曰「佐々木玷標疏」又有「李華序」己酉徐子光「子光序」
次「帝王世系」次「地圖(版心)」次岡(岡田)白駒「蒙求箋註例引」次佐々木玷「蒙求標疏例言」次「箋
註蒙求卷上標題」次「標題徐狀元補注蒙求校本卷上/岡田白駒箋註」以下至卷下 各卷前有「標題」卷上下末
有「附官職考略」末有「九書堂藏板蒙求略書目」「岡田白駒先生著述目錄」版心題「箋註蒙求校本」又「標疏」
封面題「箋註蒙求校本」又「西播岡田白駒先生箋註/長州佐々木向陽先生標疏一逢春閣藏」「浪華書肆文金堂發兌」
與付「岡田白駒箋註/明和四丁亥歲原刻/同/寬政四壬子歲再刻/同/天保三壬辰歲三刻/同佐々木向陽標疏/安政
五戊午歲四刻」題答題「箋註蒙求校本」印記「(西/谷)山口藏書」

同版

安政五年刊大阪龍章堂河内屋吉喜兵衛等後印本 全三册 16—177

封面題「箋註蒙求校本」又「西播岡田白駒先生箋註/長州佐々木向陽先生標疏一逢春閣藏」「浪華書肆龍章堂發兌」
與付「岡田白駒箋註/明和四丁亥歲原刻/同/寬政四壬子歲再刻/同/天保三壬辰歲三刻/同佐々木向陽標疏/安政
五戊午歲四刻」又「安政五戊午年八」「大阪 河内屋吉兵衛」等出版者全十六氏 印記「中島時軒/藏書之印」「紀
/章」「(紀/虎)」「叔/皮」

標題徐狀元補注蒙求校本三卷 岡田白駒箋注 佐々木玷標疏 明治四年大阪河内屋龜七等據安政五年刊本重刊 全三册

19—1—1—8

單邊(二十一・一、十七・六)×十四・五(兩層) 有界十二行二十二字注文小字雙行 有圖 單魚尾白口 眉注

句送返縱點

首「薦蒙求表 饒州刺史李良上表」上層曰「佐々木站標疏」又有「李華序」己酉徐子光「子光序」次「帝王世系」次「地圖（版心）」次岡（岡田）白駒「蒙求箋註例引」次佐々木站「蒙求標疏例言」次「箋註蒙求卷上標題」次「標題徐狀元補注蒙求校本卷上／岡白駒箋註」以下至卷下 各卷前有「標題」卷下末有「附官職考略」版心題「箋註蒙求校本」又「標疏」封面題「箋註蒙求校本」奥付「安政五戊午歲八月刻成／明治四辛未八月再版」又「浪華發行書肆 河內屋龜七」等出版者全十五氏 題簽題「箋註蒙求校本」印記「□室但／道後」

標題徐狀元補注蒙求三卷（卷上下闕） 岡田白駒箋註 平田豐愛增箋 遠藤成道校 江戶期刊本 一冊 文G18

單邊（二十二・三、十九・六）×十四・八（兩層） 無界十二行二十二字注文小字雙行單魚尾白口 眉注 句送返點

首「標題徐狀元補注蒙求卷中／岡白駒箋註／平田豐愛增箋／遠藤成道校」 版心題「箋註蒙求」又「新增」 印記「關允」「中島時軒／藏書之印」「四教堂藏」

一一 摘錦之屬

龜頭韻府一隅十六卷 清顏懋功輯 久保田梁山等補輯 明治十四年東京木村文三郎刊本（文江堂藏板） 全六冊 G02

雙邊（十五・四、十四・〇、十一、九）×十・四（三層） 無界八行十字內外注文小字雙行三十字相當 單魚尾白口 返點

首朱崑玉「序（版心）」又有嘉慶八年顏懋功「識語」 次「龜／頭」韻府一隅目錄／吳趨顏蘆莊／吳趨朱翠峯／編山華安愚一同輯／同學一管世榮斗南 姪崇耀辭棠（等全十二氏）一校」 次「龜／頭」韻府一隅卷一／清吳趨顏

懋功蘆莊輯／日本東京（久保田梁山／佐藤櫻齋）同補輯。以下至卷十六 版心題「（竈／頭）韻府一隅」又卷九 版心下部有刻工名 封面題「竈頭韻府一隅」又「明治十四年九月」「文江堂藏」「日本東京文江堂藏」 奧付「版權 免許明治十三年十一月二日／出版發兌同十四年十月」「出版人 木村文三郎」他發兌書肆全二氏 題簽題「（竈／頭）韻府一隅」又「久保田梁山補輯」 無印

第十二 小說家類

一 雜記雜說之屬

世說新語補考二卷 桃井盛撰 寶曆十二年京都風月堂風月庄左衛門等刊本 全一册 2002—457

左右雙邊二十・三×十四、六 無界十二行二十二字注文小字雙行 單魚尾白口 句返點

首寶曆十一年後藤世鈞「世說新語補考序」 次寶曆十一年桃源藏（桃井盛）「世說新語補考引」 次「世說新語補

考卷上／出雲教授桃源藏子深著」 以下卷下 次寶曆十二年那波師會（跋） 次寶曆十一年中村文輔「題世說新語

補考後」 版心題「世說新語補考」 刊記「寶曆十二年壬午歲三月／京都 書林一東洞院通夷川上町／林九兵衛／間

之町通御池上町／林權兵衛／二條通衣棚角／風月庄左衛門」（題後末丁裏） 封面題「世說新語補考」又「白鹿桃

先生書」「京都 書林一風月堂／文會堂／文泉堂」 題簽題「（白鹿桃／先生）世說新語補考」（書） 印記「紀／

章」「時習／齋」「中島時軒／藏書之印」

世說音釋十卷（卷一至四闕） 恩田仲任輯 岡田守常校 文化十三年尾張片野東四郎等刊本 三册 1901—1—1—4
雙邊二十一・六×十五、三 有界十行十七字內外注文小字雙行二十八字 單魚尾白口 送返點

首「世說音釋卷五／恩田仲任輯」以下至卷十末有「附考」末曰「岡田守常再校」又有文化十三年大田覃（跋）
版心題「世說音釋」刊記「文化十三年子六月／發行書肆一江戸前川六左衛門／大坂松村九兵衛／京都一風月庄左
衛門／越後屋清太郎／大文字屋卯兵衛／林權兵衛／尾張片野東四郎」（跋末丁裏）題簽題「世說音釋」無印

第十四 道家類

林氏口義老子道德經補註二卷 吉田利行撰 明治十七年福岡磊落堂林斧介刊本 全二册 1703—324

雙邊（十六・八、十三・六）×十一・五（兩層） 有界九行十六字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返點

首「老子騰齋口義發題」〔序〕次「（林氏／口義）老子道德經補註卷上／宋林希逸述／筑前吉田利行補」以

下卷下 版心題「林註老子道德經」封面題「老子道德經補註」又「吉田利行編輯」「版權所有林磊落堂梓」奥付

「明治十七年七月十四日版權免許／同年十月出版」又「出版人 福岡／林斧介」他 題簽題「（林氏／口義）老子道

德經補註」印記「中島／損印」

集部

第二 別集類

二 唐五代之屬

王維拔萃不分卷 闕名編 鈔本 全一册 1501—1—1—6

左右雙邊十八・五×十三・一 有界九行二十三字內外 單魚尾白口 傍點 句點

首「王維拔萃 五古」 以下「七古」「五律」「七律」「五律」「五絕」「六言」「七絕」 無版心題 印記「子/玉」
書入「中島季正/藏書(花押)」(表紙裏) 他有子玉(中島益太) 自筆記

八家柳文一二三卷摘句一卷 闕名編 明治三十四年鈔本 全一册 1502—96

無邊二十四・九×十六・八(書形) 無界八行字數不定和語注解小字字數不定 無魚尾白口 無點

首「八家柳文一二三卷摘句(表紙)」 無版心題 無印 表紙曰「第貳號」「三十四年舊正月十六日筆ヲ下シ」他

三 北宋之屬

八家曾鞏子固一二卷摘句一卷 闕名編 鈔本 全一册 1503—109

無邊二十五・一×十七・〇(書形) 無界八行字數不定和語注解小字字數不定 無魚尾白口 無點

首「八家曾鞏子固一二卷摘句(表紙)」 無版心題 無印 表紙曰「第七號」「引置/舊八月廿三日如」

蘇子瞻一二三四五六七摘句一卷 闕名編 明治三十五年鈔本 全一册 1503—84

無邊二十四・九×十五・八(書形) 無界八行字數不定和語注解小字字數不定 無魚尾白口 無點

首「蘇子瞻一二三四五六七摘句(表紙)」末曰「三十五年舊正月廿日〇」 無版心題 無印 表紙曰「第五號」「引

置/舊十月五日如」

四 南宋之屬

李忠定公集鈔一卷 李忠定公雜文詩一卷 賴襄編 文久三年大阪河內屋吉兵衛等刊本 全二册 1703—319

左右雙邊十八・四×十三・四 有界九行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句返點

首萬延元年家長政惇「李忠定公集鈔序」 次安政六年賴復「刻李忠定公集序」 次「李忠定公集鈔／賴襄子成選」
次「李忠定公雜文詩」 次賴襄「書李忠定公集後」 版心題「李忠定公集」又「賴氏正本」 封面題「李忠定公集鈔」又「賴山陽先生選」「賴氏藏板」 奧付「文久三年癸亥年六月」又「三都書肆 大阪河內屋吉兵衛」等出版者全
八氏 題簽題「李忠定公集鈔」 印記「中島時軒／藏書之印」「子羽／之信」「子羽」「紀／章」「泉／章」「岩／崙」

七 清初之屬

王漁洋詩鈔（存第一、六、十六、十七、末丁） 相馬肇編 大阪炭屋徹三郎等活字印本 殘葉 167B山中

左右雙邊十八・一×十二・二 有界十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句點

首「王漁洋詩鈔／讚岐相馬肇元基選述」 版心題「王漁洋詩鈔」 刊記「發行一京 大文字屋正助／江戸 英大助
／大阪 炭屋徹三郎」（末丁表） 印記「竹中氏／書畫印」

九 清中葉後期之屬

忠雅堂詩鈔五卷 平井翰編 鈔本 全二册 19—1—1—1

單邊十八・一×十一・三 有界九行二十字內外 單白魚尾白口 無點

首「忠雅堂詩鈔卷之一」 以下至卷五 無版心題 題簽題「忠雅堂詩鈔」(書) 印記「子/五」 書入「中島益太郎藏書」

第三 總集類

一 各代之屬

唐詩選畫本五卷(卷三闕) 高田正和畫 寬政三年江戸嵩山房小林新兵衛刊本 四册 文174

單邊十八・五×十三・〇 無界大字五行七字內外小字行不定四十三字內外注文小字 單魚尾白口 句送返縱點

首寬政三年唐(橋)世濟「題唐詩選畫譜」 次高田圓乘(正和)「自序」 次「唐詩選畫本卷一(版心)」 以下至

卷五 次寬政三年大田驥「題唐詩選畫譜後」 版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」 刊記「寬政三年辛亥五月/雕

工杉田金助/江都日本橋書肆嵩山房/小林新兵衛藏」(題後末丁裏) 封面題「唐詩選畫本」又「三編/五册」「五

七言律排律」「東都書肆嵩山房藏」 題簽題「唐詩選畫本」 無印

唐詩選畫本五卷 紅翠齋主人畫 寬政五年江戸嵩山房小林新兵衛刊本 全五册 文164

單邊十八・八×十三・二 無界大字八行十六字內外小字十九行三十字內外不定注文小字 單魚尾白口 傍訓 返點

首寬政四年天華樓主人「序(版心)」 次「唐詩選畫本卷一七言絕言(版心)」 以下至卷五 次「跋」 版心題「唐

詩選畫本」又「嵩山房」 刊記「寬政五年癸丑正月發行/東都書林 日本橋通二丁目/小林新兵衛藏」(跋末丁裏)

封面題「唐詩選」又「紅翠齋主人畫」「東都書肆嵩山房藏」「寬政癸丑新刻」 題簽題「唐詩選畫本(七言絕句/續

編)」 無印

唐詩選畫本五卷 橋貫書畫 文化二年江戸嵩山房小林新兵衛刊本 全五册 文167

單邊十八・四×十三・一 無界大字八行十三字內外不定小字二十四行四十字內外不定注文小字 單魚尾白口 返點

首天明八年橋貫「畫本唐詩選自序」次「唐詩選畫本卷一五言絕句(版心)」以下至卷五 次□□□(跋) 次天

明八年小林高英「書畫本唐詩選後」版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」刊記「文化乙丑再刻/杉田金助刻」(書

後末丁裏) 末有小林新兵衛出版書目 印記「藤/高口」

唐詩選畫本五卷 橋貫書畫 江戸嵩山房小林新兵衛刊本後印 全五册 文170

單邊十九・〇×十三・三 無界大字八行十三字內外小字二十四行四十字內外不定注文小字 單魚尾白口 返點

首天明八年橋貫「畫本唐詩選自序」次「唐詩選畫本卷一五言絕句(版心)」以下至卷五 次□□□(跋) 次天

明八年小林高英「書畫本唐詩選後」版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」刊記「杉田金助刻」(書後末丁裏) 封

面題「唐詩選」又「石峯先生書畫」「東都書肆嵩山房藏」「文化乙丑再刻」末有小林新兵衛出版書目 題簽題「唐

詩選畫本」又「五言絕句」 無印

唐詩選畫本五卷 鈴木雍書畫 寬政二年刊文化十一年重刊江戸嵩山房小林新兵衛後印本 全五册 文166

單邊十八・三×十三・一 無界大字十行十六字內外小字行不定四十字內外注文小字 單魚尾白口 傍訓 返點

首寬政元年芙蓉山人(鈴木雍)「自序」次「唐詩選畫本卷一七言絕句(版心)」以下至卷五 次寬政元年小林高

英「書畫本唐詩選後」版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」刊記「寬政二(庚/戊)正月出版/文化十一(甲/

戊)九月再版/杉田金助刻」(書後末丁裏) 封面題「唐詩選」又「芙蓉先生畫」「東都書肆嵩山房藏」「文化甲戊再

板」末有小林新兵衛出版書目 題簽題「唐詩選畫本」又「七言絕句」 無印

同 全五册 文171

無印

唐詩選畫本五卷（卷一闕） 高井伴寬撰（小松原翠溪）畫 天保三年江戸嵩山房小林新兵衛刊本 四册 文169

單邊十九・〇×十三・三 無界大字八行十六字內外小字十二行三十字內外注文小字 單魚尾白口 傍訓 句返點

首「唐詩選畫本卷二五言古」 以下至卷五 版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」 刊記「天保三年壬辰夏五月／雕

工杉田金助／東都書林 日本橋通貳町目／小林新兵衛」（卷五末丁裏） 題簽題「唐詩選畫本」又「七言古詩」 無

印

唐詩選畫本五卷（卷五闕） 高井伴寬撰 葛飾北齋畫 天保三年序江戸嵩山房小林新兵衛刊本 四册 文169

單邊十八・一×十三・一 無界大字八行十六字內外小字十二行三十字內外注文小字 單魚尾白口 傍訓 句返點

首天保三年高井蘭山叟（伴寬）「繪本唐詩選五七言律序」 次天保三年高井蘭山（伴寬）「序（版心）」 次「唐詩選

畫本五言律卷一（版心）」 以下至卷四 版心題「唐詩選畫本」又「嵩山房」 封面題「畫本唐詩選」又「五言律排

律」「嵩山房梓」「高井蘭山著」「前北齋爲一畫」 題簽題「唐詩選畫本」又「五言律」 無印

龍頭和解畫入唐詩選七卷 大久保常吉編 明治十七年東京春陽堂和田篤太郎銅版本 全二册 文696

單邊（十・二・九・三・七・四）×七・五（三層） 有界十一行十九字 單魚尾白口 傍訓 返點

首李攀龍「畫入唐詩選序 濟南李攀龍撰」又有「李攀龍先生肖像」 次「山水圖」又有「畫入唐詩選目錄」 次「（龍

頭／和解）畫入唐詩選卷之一（明人濟南李攀龍原撰／日本大久保櫻洲訓解）」 以下至卷七 次明治十七年櫻洲

散史（大久保常吉）「畫入唐詩選序跋」 版心題「畫入唐詩選」 刊記「明治十七年八月八日版權免許／明治十七年

八月日出版發兌／編輯人一神奈川縣平民／大久保常吉／出版人一岐阜縣平民／和田篤太郎（序跋末丁裏） 封面

題「（龍頭／和解）繪入唐詩選」又「明人濟南李攀龍原選／日本大久保櫻洲訓解」「東京春陽堂藏」 題簽題「（龍

頭／和解）繪入唐詩選」 印記「春雨亭／藏書記」

六 詩文之屬

增評唐宋八家文讀本三十卷(卷七、八闕) 賴襄撰 安政二年東京和泉屋金右衛門刊和泉屋吉兵衛等後印本 十五册 1703

— 326 —

雙邊(十八・五、十五・〇)×十一・二(兩層) 無界十行二十字 單魚尾白口 傍注點 句返點

首乾隆十五年沈德潛「序」次「凡例十則」末有安政二年高齋精一「附言」又有文久元年玉巖堂主人(太田金右衛門)「附言」次「增評唐宋八家文讀本目錄/韓愈退之 後學沈德潛確士編次」次「增評唐宋八家文讀本卷一/韓愈退之著 清沈德潛確士評點/日本賴襄子成增評」以下至卷三十 末有山陽外史(賴襄)「跋」 版心題「增評八大家文讀本」 封面題「唐宋八大家文讀本」又「清沈德潛著 全部十六册」「日本賴山陽先生增評 玉巖堂」「安政二年新鐫」 與付「嘉永七甲寅年十月官許/安政二乙卯年十月刻成/高齋精一藏版/領行書林 東京/和泉屋金右衛門」又「三都書物問屋 東京/和泉屋吉兵衛温古堂」等 題簽題「增評八大家文讀本」 印記「霍尙遠城寺文/庫章集散任天/然不爲四海寶」「遠城寺」不明印

纂評唐宋八家文讀本三十卷(卷一至十八闕) 井上揆撰 明治十二年東京九家善七等刊本 六册 文149

雙邊(十九・五、十四・八)×十一・八(兩層) 無界十行二十字 單魚尾白口 眉注 傍注點 句返點

首「纂評唐宋八家文讀本卷十九/蘇軾子瞻著 清沈德潛確士評點/日本井上揆一御纂評」以下至卷三十 次「唐宋八家小傳」又有明治十一年櫻塘居士(井上揆)「識語」 版心題「纂評八大家文讀本」 與付「明治十一年三月八日版權免許/同十二年一月出版」又「出版人 日本橋區/九家善七」等出版者全二氏他又「領行書肆」全四十八氏 題簽題「纂評唐宋八大家文讀本」又「井上揆」 無印

同版 明治十八年大阪梅原龜七等修本 全十六册 17—326

雙邊(十九・二、十四・五)×十一・九(兩層) 無界十行二十字 單魚尾白口 眉注 傍注點 送返點

首明治十二年川田剛「序」 次光緒四年張斯桂「序」 次乾隆十五年沈德潛「序」 次「凡例十則」 次明治十一年櫻塘居士(井上揆)「例言五則」 次「唐宋八大家文讀本目錄」 次「纂評唐宋八家文讀本卷一」/韓愈退之著 清

沈德潛確士評點/日本井上揆一御纂評」 以下至卷三十 次「唐宋八家小傳」 又有明治十一年櫻塘居士(井上揆)

「藏語」 版心題「纂評八大家文讀本」 封面題「纂評唐宋八大家文讀本」 又「清沈德潛著 全部十六册」「日本

井上揆纂評 梅巖堂」「明治十八年七月補刻」 奧付同前又有「發兌書錄」「大阪梅原龜七」等全七氏 印記「小夜

/藏書」 書入「鶴善李舍官/芹刈論本」(第一册表紙裏)「明治三拾年小夜君/ヨリ一円二十錢ニテ/購求ス之」

(第一册表紙裏)「于時明治貳拾九年/十二月晦日/書舖今泉ニテ購フ/代元價老円七十錢/鶴善李舍官/生徒雲

岳(小夜)」「(凡例末)「鶴善李舍官/南海郡都佐伯古市町住人芹刈氏」(第一册裏表紙裏)「南海郡都住人/芹刈謙

策」(第一册裏表紙裏)「龍淵玄招」(第二册裏表紙裏等)

纂評唐宋八家文讀本三十卷 島田正幹撰 龜山雲平校閱 明治二十年大阪田中菊三郎刊本 全十六册 17—327

雙邊(十八・〇、十四・二)×十二・〇(兩層) 無界十二行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 一部鼈頭 傍注

點 句送返點

首明治二十年菊池純「序」 次乾隆十五年沈德潛「序」 次明治二十年靜堂(島田正幹)「附言」 次「凡例十則」

次「增評唐宋八家文讀本目錄/韓愈退之 後學沈德潛確士編次」 次「纂評唐宋八家文讀本卷一」/韓愈退之著一清

沈德潛確士評點/日本嶋田正幹纂評」 以下至卷三十 版心題「纂評唐宋八大家文讀本」 封面題「纂評唐宋八大家

家文讀本」 又「三溪菊池純先生序文/節字龜山雲平先生校閱/靜堂島田正幹先生纂評」「偉業館藏本」 奧付「明

治二十年五月六日版權免許同年六月刻成」 又「出版人 大阪/田中菊三郎」 他又有「發行者 大阪岡本ウノ」等全

四氏 題簽題「纂評唐宋八大家文讀本」 又「島田正幹纂評」 無印

唐宋八大家文講義六卷 岡道撰 小沼操筆記 栗原松四郎校 明治二十三年東京成美堂河出靜一郎印本 全六册 1605—

169

單邊(十四・五、十二・九、十一・二)×十・四(三層) 有界八行八字和語注解小字雙行十七字 單魚尾白口 句

送返點

首明治十五年編者「凡例」 次「唐宋八大家文講義目錄」 次「唐宋八大家文講義卷之一／東京三慶岡先生講義／

門／人一常陸小沼操筆記／栗原後潤助贊」 以下至卷六 版心題「八家講義」 封面題「(唐／宋)八大家文講義」

又「轉之部」 「消長洲沈德潛確士編次／大日本一東京三慶岡道先生口講／門人栗原松四郎謹校」 「東京成美堂藏版」

奧付「明治十五年十二月廿五日版權免許／明治廿三年十月廿六日版權讓受／明治廿三年十一月再版」 又「發行者

成美堂 東京／河出靜一郎」 他 題答題「唐宋八大家文講義」 又「岡三慶／講義」 無印

〔七才子詩集考〕一卷 闕名編 鈔本 全一册 文116

無邊二十四・五×十七・〇(書形) 無界八行十八字內外 無魚尾白口 無點

首「七才子詩集考一梁有譽／謝榛／徐中行(表紙)」 無版心題 無印

增補文章軌範評林七卷續文章軌範評林七卷 高見岱增補 河村與一校 明治十六年大阪岡本ウノ等刊本 全六册

1602—184、1604—183 (續)

單邊(二十一・〇、十六・二)×十三・七(兩層) 有界十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 句送返點

首寬政三年東(伊東)龜年「校刻文章軌範序」 次東(伊東)龜年「正續文章軌範百家評林註釋補訂凡例」 次王

守仁「文章軌範序／王守仁撰」 次「增補文章軌範目錄」 次陳禹謨「讀軌範批評凡例」 次「增補文章軌範評林

卷之一／宋疊山謝枋得批選／明九我李廷機評訓一日本一藍田東龜年補訂／照陽高見岱增補／貞山河村與一校」 以

下至卷七 次「續文章軌範目錄」 次「續文章軌範評林卷之一／明一東郭鄒守益批選／澗園焦竑評校／九我李廷機

註聞一日本一藍田東龜年補訂／照陽高見岱增補／貞山河村與一校 以下至卷七 卷七末了裏有岡田茂兵衛出版廣告 版心題「增補正文章軌範」等 封面題「增補文章軌範評林」又「全六卷」 奧付「明治十五年七月廿九日出版免許／同十六年十一月十五日出版」又「出版人 大阪／岡本ウノ」等 出版者全二氏他又有「發兌書肆」全五氏 題答題「增／補」正文章軌範評林 印記「青苴／藏書」「青刈」 書入「南海部郡住人／青刈謙策」(第一册裏表紙裏)

文章規範講義三卷

岡道撰 長岡道謙筆記 栗原松四郎校

明治十五年東京文盛堂榊原友吉刊本

全六册 1603-131

單邊(十八・九、十五・四)×十一・五(兩層) 有界十行二十字和語注解小字雙行三十字 單魚尾白口 句送返點

首明治十四年「正文章規範講義序」 次長岡道謙「凡例」 次正徳元年王守仁「文章規範原序」 次「文章規範講義卷之一／宋謝枋得選／大日本岡三慶先生口授／門人一長岡道謙筆記／栗原後凋助書」 以下至卷三 版心題「正文章規範」 封面題「文章規範講義」 又「明鄒守益氏撰／大日本東京三慶岡明卿先生口講／門人一長岡道謙筆記／栗原後凋助書」(《東京／書林》文盛堂榊原藏版) 奧付「明治十五年十一月廿四日出版免許」又「出版者 榊原友吉／日本橋」他又「諸國特別販賣 大阪吉岡平助」等全六氏 題簽題「文章規範講義正編」又「岡三慶／講義」 無印

續文章規範講義三卷

岡道撰 長岡道謙筆記 栗原松四郎校

明治二十五年東京文盛堂榊原友吉印本

全三册 1603-

130

單邊(十八・七、十五・三)×十二・四(兩層) 有界十行二十字和語注解小字雙行三十字 單魚尾白口 句送返點

首「續文章規範講義卷之一／明東郭先生鄒守益批選／大日本三慶先生岡道口授／門人一長岡道謙筆記／栗原後凋助

響」以下至卷三 版心題「續文章規範」 封面題「續文章規範講義」又「明都守益氏撰／大日本東京三慶岡明卿先生口講／東京長岡道謙筆記／上野栗原後潤助響」「(東京／書林)文盛堂榊原藏版」「明治廿五年第一月再版」奧付「明治十五年十一月廿四日版權免許／全廿五年一月一日印刷／全年全月十五日再版」又「出版者 榊原友吉／日本橋」他又「諸國特別販賣 大阪梅原龜七」等全六氏 題簽題「文章規範講義續編」又「岡三慶／講義」 無印

十 題詠之屬

佩文齋詠物詩選二卷(卷下闕) 館機編 江戸期刊本 全一册 文 604

單邊七・三×十五・四 無界二十一行十四字 無魚尾白口 送返綴點

首康熙四十五年「佩文齋御序」末曰「文化五年十二月二十八日卷大任書」 次「佩文齋詠物詩選／目錄上」 次「佩文齋詠物詩選／館機樞要鈔錄」 版心題「佩文齋詠物詩選」 封面題「佩文／齋詠／物詩／選」 無印

第五 詞曲類

五 南北曲之屬

西廂記二卷 岡島獻太郎譯 明治二十七年岡島長英印本 全二册 1603—132

雙邊(十七・八、□□)×十二・三(兩層) 無界國字十行二十字注文小字雙行 單魚尾白口 傍注點 句返點
首辛卯竹亭□(題字) 次「泳舟岡島君以國字譯元人西廂記索予／題辭戲作二律／槐南森大夫」 次岡島獻太郎「西

廂記／凡例 次「西廂記卷之一／泳舟岡島獻太郎譯述」 以下卷二 版心題「西廂記」 封面題「西廂記」又「岡島泳舟譯著」「岡島氏藏板」 奥付「明治廿七年五月九日印刷／全廿七年五月廿四日發行／全廿七年六月十一日再版」又「發行者／岡島長英」他 題簽題「西廂記」又「岡島泳舟譯述」 無印

叢書部

第一 雜叢類

〔靖獻遺言小學貞觀政要書經摘句〕 中島虎綱 慶應三年中島虎鈔本 全一冊 1602—1603
無邊二十五・〇×十七・二（書形） 無界八行二十一字內外注文小字行字數不定 無魚尾白口 句點
首「屈平第一／靖獻遺言」 次「內篇」（小學） 次「書經」末曰「右書經慶應三丁卯冬十一月四日／夜卒業／時習館主人虎書」他 無版心題 表紙曰「書經／靖獻遺言／小學／貞觀政要」 無印

附錄

雅衍二十二卷 毛利高標編 中島増太（如玉）校鈔本 全二帙二十二冊 新出本

單邊（十八・〇×十一・七） 有界八行二十字 無魚尾 無點

第一冊 首「雅衍九集卷一」鳥名全二十六丁 末慶應元年九月（跋） 中島増太校訂記錄貼り込み 第二冊鳥名全

六十六丁 第三册鳥名全三十八丁 第四册動物名全三十一丁 「獸」札貼り込み 第五册鳥名全四十七丁 第六册鳥名全二十九丁 「二」札挿入 第七册「羽族類考卷二／水禽屬」全四十六 第八册鳥名全四十一丁 第九册鳥名全三十丁 中島増太校訂記録貼り込み 第十册鳥名全八十九丁 以上第一帙

第十一册植物名全三十丁 「七」札挿入 第十二册植物名全十八丁 第十三册植物名全四十三丁 第十四册植物名全六十丁 第十五册植物名全二十七丁 第十六册植物名全二十一丁 「草」札挿入 第十七册植物名全五十七丁 第十八册「木屬一」全七十八丁 第十九丁植物名全八十丁 第二十册植物名全四十六丁 第二十一册植物名全四十二丁 第二十二册蟲名全十二丁 「蟲」札挿入 以上第二帙

跋文曰「雅行二十二卷／寛龍公所著／寛洪公恐其久而散佚也文政中命臣中／島如玉淨寫校訂而部類綱次未詳蓋如／玉一從原稿輯之耳今如裝釘且書其由／永傳不朽以實藏之使覽者窺／公篤學之一斑併知如玉之勞云爾於時／慶應紀元歲在乙丑秋九月臣水筑之龍臣關信温臣楠豹文等謹識」 又第一册中島氏記録曰「開卷に雅行九集と有之候得共九集のわけにて相分不申候その外／一二三の次第をかきたる處もありまたかかぬ處もありみな／御草稿のままに相認候／前に鳳凰大頭鳳と目錄有之候得共さきには大頭鳳ハ鳳凰の／内にいれてあり又目錄の前にあるもありなきもあり又目錄にハ／鳥名ありてさきには其事なきもあり此類皆御草稿のままに／相認申候」末有朱筆「コレハ中島増太校訂セシ節記シ置ケル也乙丑九月水筑小相誌ス」 又第九册記録曰「大展の處に御草稿に態々大展鶏江寧府志と有之候得共江寧／府志には只鶏のみ有之て大展鶏は無之候／翻毛鶏の處に太平御覽一條御草稿甚不分明に候得共以意／補入申候／鷓鴣の處に閩小記ト御草稿に有之候得共閩小記ハ御藏書に無之／□□相分不申候」末有朱筆「コレ中島増太ノ記セルナリ乙丑秋日 小相誌」 印記「佐伯文庫」

本書は新出の毛利高標綱本で、種々の物名について漢籍古書の記述を網羅した博物學に係わる類書であり、同系本はすでに佐伯文庫中に收藏されている。跋文に言うごとく、本書は高標綱本の散佚を恐れた毛利高誠の命によって、中島増太が淨寫校訂

したものであるが、中島貼り紙によれば、当初から巻数その他不明瞭にして整理不能の部分もあったことである。ただその引用の該博さはまさに「窺公篤學之一斑」を知らしめるに十分であろう。藩政期好學大名の學問や興味の所在を知るための貴重な資料であり、いずれ既存の『雅衍』との校合を経て復元の完成が待たれるところである。分類では準漢籍子部類書類に配當されるべきものである。

以上は、平成十六年度文部科学省研究費助成特定領域研究「東アジア出版文化の研究」による成果である。

佐伯藩政資料漢籍目録

平成16年12月発行【非売品】

編 集 高山節也・清水信子共編
佐川繭子協力
発 行 佐伯市教育委員会
佐伯市中村南町1番1号
印 刷 佐伯印刷株式会社
佐伯市女島9032